

平成29年度 茅野市社会福祉協議会事業報告

茅野市社会福祉協議会では、以下の3項目を主要な取り組みとして、各事業を実施しました。

1 社会福祉法人制度改革に基づく取り組み

平成28年度以降、社会福祉法人のガバナンスと財務規律の強化、事業の透明性の確保、公益的な取り組みの充実等を目的とした社会福祉法人の制度改革が進められています。茅野市社協においても平成29年度から新たな役員体制による社協経営がスタートしました。

4月には事務局の組織改編を行い新たな係体制で事業に取り組みました。具体的には、新設した成年後見支援センターを中心に、法律相談や生活福祉資金の貸し付けなどの各種相談業務とファミリーサポートや移送サービスなどの個別支援業務を同一の係で実施する体制としました。これにより、複合的な課題に対する相談・支援にも速やかに応じることができるようになりました。また、従来のボランティア・市民活動センターと地域生活支援係を一体化し、各保健福祉サービスセンターのコミュニティ・ソーシャルワーカー（CSW）と市民活動センター（ゆいわーく茅野）が緊密に連携できる体制としました。これにより、地区、区・自治会などの身近な地域の生活課題に即したゆいわーく茅野での取り組みを行うこと、福祉分野を中心とした身近な地域のボランティア・市民活動と市全域のボランティア・市民活動の連携などを目指して事業に取り組みました。

2 第3次福祉21ピーンズプラン（茅野市地域福祉計画）の策定

行政とともに計画策定事務局としての役割を担いました。専門部会では7つの専門部会すべてで、市民、行政職員、社協職員が同じ部会員の立場で意見を交わし、各部会の検討内容に沿って課題や提案などをまとめることができました。また、計画は第2次計画と同様、地域福祉活動計画を包含したものとし、茅野市社協の位置づけと役割を明確にしました。

今後は、計画の進行管理とともに各専門部会が福祉21茅野の部会としてそれぞれの活動を継続していくことが大切であり、茅野市社協として引き続き計画の具現化に取り組んでいきます。

3 茅野市社会福祉協議会発展強化計画の策定

現在の社会情勢や茅野市の地域福祉の現状を踏まえたうえで、茅野市社協の基盤強化を図るための第2次茅野市社協発展強化計画の策定に着手しました。策定にあたっては、まず、全職員を対象に「職員として感じている課題」や「今後取り組むべき事業」等についてのアンケート調査を実施しましたが、その後の策定作業に進むことができませんでした。

平成30年度には、この間の社会福祉法人改革や地域共生社会の実現に向けた国の動向も見据え、茅野市社協が取り組むべき重点課題や取り組み、持続可能な社協経営のための取り組みなどを明確にし、早急に計画として取りまとめていきます。

【各系の業務分担と主な取り組み】

総務・企画係

平成29年度は、社会福祉法改正後の新体制において健全な法人運営に努めました。

管理運営業務として理事会・評議員会・経営委員会等の開催や、予算・決算等の経理業務、職員採用勤怠管理、諸規定の見直し、寄付金、会員及び会費の管理、車両備品等の管理、ホームページの更新、社協広報紙の発行及び社会福祉大会の開催等を行いました。

(1) 社協会費・共同募金

例年に引き続き総務・企画係の職員が地区の区長会にお伺いし、社協会費の納入依頼を行いました。

(2) 諸規定の整備

定款細則をはじめ、時事に合わせて各規定の整備を行いました。

(3) 新たな「社会福祉大会」の実施

年度当初より職員によるプロジェクトチームを立ち上げ、新企画の福祉大会の実施に取り組み、大成功を得ました。

(4) 職員研修の実施及び平成30年度に向けた取り組み

平成30年度の茅野市全域を対象とした災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練に向けた、研修を職員全員を対象に実施しました。

日常生活支援係

生活課題の早期発見や潜在的なニーズの把握を積極的に行い、生活のしづらさを抱えた個人やその家族に寄り添い、ともに課題解決ができるよう総合的な支援に努めました。具体的には、総合相談事業や貸付事業、日常生活自立支援事業や成年後見支援センターなどの相談事業とシャララ・ほっとサービスや配食サービスなどの生活支援サービス事業を統括し、事務局の担当職員と保健福祉サービスセンターのCSWとが連携しながら、課題解決を図るための支援をしてきました。

平成29年度は、以下の4項目を重点にして各事業に取り組みました。

(1) 潜在的な生活課題・福祉課題の把握

CSWと連携して、生活支援サービスの申請受付に関わることで、相談者やその家族のニーズを受け止め、必要なサービスを紹介するとともに、弁護士や司法書士といった司法関係に相談をつなぎながら生活課題の解決に努めました。

(2) 茅野市・富士見町・原村成年後見支援センターの開設

茅野市・富士見町・原村の3市町村から受託する成年後見支援センターを設置し、制度に係る二次相談窓口として、制度の普及、啓発、相談、その他、円滑な制度利用促進のための相談支援に関わることで、司法関係者とのネットワークを構築しながら、課題解決につながる支援体制を構築することができました。

(3) 貸付事業等を中心にした生活困窮者の課題解決

利用者の貸付審査や償還指導だけでなく、家計収支全体の改善を図り、生活の困窮状態から早期に脱却できるよう、利用者とともに原因の分析と解決すべき課題の整理を行いながら、課題解決に向けた伴走型の支援に努めました。

(4) 生活支援サービスの見直し

介護保険の制度改正に伴い家事支援サービスの位置づけが見直される中で、シャララ・ほっとサービスの在り方を職員プロジェクトを立ち上げ、検討しましたが年度内に改善の方向性を

決めるまでには至りませんでした。

地域福祉活動推進係

日常生活上の支援が必要な方々が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくためにコミュニティ・ソーシャルワークの手法を基本に実践活動に取り組んできました。

生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーター業務に取り組み、地域で、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネートに努めました。

ゆいわーく茅野に常駐する茅野市社協職員2名が、市民、行政と協働することで、福祉分野を含んだボランティア活動や市民活動が広がるよう総合的な支援に取り組みました。

平成29年度は、以下の6項目を重点にして各事業に取り組みました。

(1) 個別訪問活動と相談・支援

高齢者を中心にお宅を訪問する活動を通じて、支援を必要とする人をできるだけ早く発見し、解決する方法を一緒に考え、福祉制度やサービスを活用して解決に取り組みました。

(2) 個別の相談・支援に関わる連携

個人の相談や困りごとなどに対して、必要に応じて保健福祉サービスセンターと同行訪問を行い、いきいきサロンや運動教室など社会参加へつながるような働きかけやご近所をはじめ、ボランティアさんなど地域の方とつながり、その人らしい生活を送れるよう支援に努めました。

(3) 地域福祉活動への支援

地区コミュニティセンターや保健福祉サービスセンターと協働し、地区社協・福祉推進委員活動の相談や支援、各地区の第2次地域福祉行動計画の推進のための支援をしました。

地区ボランティアの会活動の活性化のため、茅野市社協の関わりについて検討しました。また、4層・5層で展開するサロン活動等への支援をしました。

(4) 生活支援体制整備事業への取り組み

C S Wが兼務する地区生活支援コーディネーターが中心となって、行政、地区コミュニティセンター、保健福祉サービスセンターとの連携を図り、だれもが住み慣れた地域で生きがいを持って暮らせるよう地域で見守り支えあえる地域づくりに取り組みました。

(5) “ふくし”の心を育む福祉教育(共育)・学習の推進

市内の小学生・中学生・高校生が福祉について学ぶ場として、出前福祉教室を開催し、地域の当事者の方に協力していただき、高齢者や障害者との交流を通して、福祉の心を育む福祉教育の機会を提供しました。

(6) 市民活動センター事業の実施

ゆいわーく茅野で取り組む市民活動・ボランティア活動団体・者への相談・支援、人材育成、情報収集・発信などの事業を実施する中で、各地域のC S Wと連携し、ニーズに即した事業展開を行いました。また、ボランティア・市民活動の活性化のため、社協のボランティア活動助成金やゆいわーく茅野で取り扱う助成金をはじめ、あらゆる助成金の情報を紹介し、財源の確保についての相談支援を行いました。

在宅福祉係

在宅福祉係は、介護保険法及び障害者総合支援法関係の事業のほか、行政からの受託事業を実施しました。

各法令を遵守し、高齢者や障害者等が安心して地域で生活が続けられるよう、各係や各保健福祉サービスセンターと連携を図り利用者へのより良いサービス提供に努めました。また、介護保険事業所の1拠点化に伴い、サービス提供の効率化と経営安定に努めていく中で、平成30年度に向けての各事業の課題を確認しました。

平成29年度は下記の6項目を重点に事業に取り組みました。

- (1) サービスの向上を図るため、内部研修や外部研修を通して、関連する諸制度の理解、介護技術や認知症等に関する専門知識の習得に努め、職員の資質向上を図るとともに、尊厳のある接遇を徹底し、利用者の立場にたった福祉サービスの提供に努めました。(p28、29) 参照
- (2) 介護保険法、障害者総合支援法等の法令遵守に努めました。

県実地指導監査

・1月25日(木)実施。対象事業所：西部デイサービスセンター(介護保険関係)

以上の実地指導監査が実施され、特に大きな指摘事項はありませんでした。

- (3) 社会福祉協議会の使命を意識し、職員一人ひとりが茅野市社協の一員としての自覚を持ち、係を超えての情報共有や連携強化に努め、専門的知識や技術を生かした質の高いサービスを提供するとともに各保健福祉サービスセンター等との連携も綿密にして、地域福祉向上に貢献しました。
 - ・介護支援専門員連絡会、サービス提供者事業所連絡会及び各保健福祉サービスセンター開催の打合せ会議にも積極的に参加し連携を密にしました。
 - ・平成30年度に向けて地域福祉活動推進係との連携を模索する研修及び協議の場を設ける検討をしました。
 - ・災害ボランティアセンター立ち上げ訓練研修に参加しました。
- (4) 西部保健福祉サービスセンター内に居宅介護支援事業所、通所介護事業所、訪問介護事業所の3事業所を集約し、介護保険事業所の拠点として位置づけ介護保険サービス等を提供しました。
 - ・介護保険事業所を1拠点化することにより、効率的なサービスが提供できたと思われる反面、「利用者を選んでいただけるサービス」に対して新たな改善点や課題が見られました。
- (5) 介護人材の定着及び働きやすい職場環境づくりを進めるために、業務改善に取り組み、職場環境の改善を図りました。
 - ・4月25日(火)に介護職員(ヘルパ-)会議を開催して「社協事業計画説明」や「職員の働きやすい職場環境づくり」のためにどうするか、どんな介護研修を希望するか等話し合いをしました。
 - ・訪問介護事業所・西部デイサービスセンターでは、課題検討・連絡・業務改善のために各事業所職員会議を毎月実施しました。
- (6) 社会福祉士・介護福祉士等の現場実習生の受け入れを行い、福祉人材育成のために協力しました。平成29年度は、下記の学生を受け入れ研修をしていただきました。
[研修先：訪問介護事業所・西部デイサービスセンター・塩つぼデイサービスセンター]
 - 長野県福祉大学 介護福祉科 学生4名 (6/13、7/6~21)
 - 日本総合研究所社会福祉士養成所 学生1名 (10/10~11/10)
 - 県社協事業「福祉の職場体験」より
 - 清陵高等学校附属中学校 学生1名 (11/8~11/9)
 - 松本短期大学 介護福祉学科 学生1名 (2/13~3/5)

【事業の概要】

法人・地域福祉推進事業

1 法人運営事業

(1) 管理運営事業

平成29年度決算額 69,981,902円

経営委員会・理事会・評議員会等の開催

| 開催日 | 会議名 | 主な内容 |
|-----------|-------|--|
| 5月16日(火) | 経営委員会 | ・役員を選任について |
| 5月30日(火) | 経営委員会 | ・定款施行細則の一部改正について ・事務専決及び代決規程の一部改正について ・経理規程の一部改正について ・評議員会の開催について ・平成28年度事業報告について ・平成28年度決算について |
| 6月13日(火) | 理事会 | ・定款施行細則の一部改正について ・事務専決及び代決規程の一部改正について ・経理規程の一部改正について ・評議員会の開催について ・役員を選任について ・平成28年度事業報告について ・平成28年度決算について ・監査報告 |
| 6月28日(水) | 評議員会 | ・役員を選任について ・平成28年度事業報告・会計決算について ・監査報告 |
| 7月5日(水) | 理事会 | ・正副会長の選任について |
| 11月21日(火) | 経営委員会 | ・育児・介護休業等に関する規則の一部改正について ・給与等に関する規程の一部改正について ・評議員会の開催について ・平成29年度資金収支補正予算(第1号)について ・平成29年度中間決算について ・会長の職務執行について ・第3次ビーンズプランについて |
| 12月5日(火) | 理事会 | ・育児・介護休業等に関する規則の一部改正について ・給与等に関する規程の一部改正について ・評議員会の開催について ・平成29年度資金収支補正予算(第1号)について ・茅野市・富士見町・原村成年後見センター運営規定の制定について ・平成29年度中間決算について ・会長の職務執行について ・第3次ビーンズプランについて |

| 開催日 | 会議名 | 主な内容 |
|-----------|-------|--|
| 12月14日(木) | 評議員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度資金収支補正予算(第1号)について ・平成29年度中間決算について |
| 3月13日(火) | 経営委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・定款施行細則の一部改正について ・給与等に関する規程の一部改正について ・評議員会の開催について ・暮らしのつなぎ資金貸付金徴収不能処理について ・平成29年度資金収支補正予算(第2号)について ・平成30年度事業計画について ・平成30年度資金収支予算について ・会長の職務執行について |
| 3月19日(月) | 理事会 | <ul style="list-style-type: none"> ・定款施行細則の一部改正について ・給与等に関する規程の一部改正について ・評議員会の開催について ・暮らしのつなぎ資金貸付金徴収不能処理について ・平成29年度資金収支補正予算(第2号)について ・平成30年度事業計画について ・平成30年度資金収支予算について ・会長の職務執行について |
| 3月27日(火) | 評議員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度資金収支補正予算(第2号)について ・平成30年度事業計画について ・平成30年度資金収支予算について |

定例監査の実施

| | |
|---------|---------------------|
| 6月1日(木) | 平成28年度の事務事業・決算等について |
|---------|---------------------|

役員・評議員研修等

| 開催日 | 内容 |
|-----------|--|
| 9月13日(水) | <p>県社会福祉大会</p> <p><参加者:理事・監事・評議員・職員 計14名></p> <p>「落語家が語るコミュニケーションの極意」</p> <p>講師:三遊亭多歌介氏</p> |
| 12月21日(木) | <p>諏訪ブロック社協 役員及び職員合同研修会</p> <p><参加者:理事・職員 計7名></p> <p>「地域包括ケアにおける参加と活動の視点」</p> <p>講師:株式会社楓の風 代表取締役 小室貴之氏</p> |
| 2月17日(土) | <p>福祉推進委員研修会</p> <p><参加者:理事・監事・評議員 計17名></p> <p>「支えあいのある地域をめざして」</p> <p>講師:まちの縁側育みプロジェクトながの 代表 小林博明氏</p> |
| 2月20日(火) | <p>社会福祉法人トップセミナー</p> <p><参加者:理事・職員 計5名></p> <p>「地域共生社会と社会福祉法人への期待」</p> <p>講師:毎日新聞論説委員 野沢和弘氏</p> |

諸規定の整備

定款施行細則、事務専決及び代決規程、育児・介護休業等に関する規程等の整備を行いました。労働基準法その他の法律に則った民間組織としてのガバナンス強化、法令遵守に引き続

き努めました。

職員採用

国内が好景気に沸く中、サービス業界への人の流入が少ないなか、事務局をはじめ各事業所の職員採用に努めました。

職員出張及び研修状況

職員の資質向上のため、各種研修・会議へ参加しました。(p32、33)参照

| | |
|----------|--|
| 3月16日(金) | 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 <参加者：会長・職員 計45名> 講師：茅野レスキューネット 代表 宮外光夫氏 |
|----------|--|

社協会費の収納業務

茅野市社協は、主な自主財源の一つとなっている会費を、当法人の趣旨にご理解・ご賛同をいただくなかで納めていただいております。納入いただく会費の金額によって普通会员、賛助会員、特別会員となっています。平成29年度の協力世帯は8,571世帯で、全世帯の37.5%でした。

平成29年度 会費会員別集計表

| 地区名 | 普通会员 (1~1,999円) | | 賛助会員 (2,000~2,999円) | | 特別会員 (3,000円以上) | | 合計 | |
|-----|--------------------|-----------|------------------------|-----------|--------------------|-----------|------------|-----------|
| | 世帯数 (件) | 金額 (円) | 世帯数 (件) | 金額 (円) | 世帯数 (件) | 金額 (円) | 世帯数 (件) | 金額 (円) |
| ちの | 1,509 | 1,485,152 | 107 | 214,000 | 53 | 169,000 | 1,669 | 1,868,152 |
| 宮川 | 1,434 | 1,412,490 | 67 | 134,000 | 44 | 162,000 | 1,545 | 1,708,490 |
| 米沢 | 436 | 424,700 | 22 | 44,000 | 14 | 51,000 | 472 | 519,700 |
| 豊平 | 924 | 918,750 | 13 | 26,000 | 19 | 61,000 | 956 | 1,005,750 |
| 玉川 | 1,665 | 1,632,554 | 54 | 108,000 | 27 | 140,000 | 1,746 | 1,880,554 |
| 泉野 | 346 | 339,542 | 11 | 22,000 | 9 | 31,000 | 366 | 392,542 |
| 金沢 | 479 | 473,200 | 29 | 58,000 | 10 | 37,000 | 518 | 568,200 |
| 湖東 | 477 | 467,850 | 16 | 32,000 | 9 | 34,000 | 502 | 533,850 |
| 北山 | 489 | 485,700 | 13 | 26,000 | 8 | 24,000 | 510 | 535,700 |
| 中大塩 | 254 | 247,200 | 17 | 34,000 | 14 | 44,000 | 285 | 325,200 |
| 地区外 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 6,000 | 2 | 6,000 |
| 合計 | 8,013 | 7,887,138 | 349 | 698,000 | 209 | 759,000 | 8,571 | 9,344,138 |

(H29.7.1 世帯数 22,849 件 収納率 37.5 %)

(平成28年度 会費実績)

| 合計 | 普通会员 | | 賛助会員 | | 特別会員 | | 合計 | |
|----|-------|-----------|------|---------|------|---------|-------|-----------|
| | 世帯数 | 金額 | 世帯数 | 金額 | 世帯数 | 金額 | 世帯数 | 金額 |
| 合計 | 8,171 | 8,054,304 | 353 | 706,000 | 215 | 775,000 | 8,739 | 9,535,304 |

(H28.7.1 世帯数 22,508 件 収納率 38.8 %)

(2) 広報・啓発事業

1,506,804円

ホームページの更新

誰もが見やすく、タイムリーな情報提供を行うため、ホームページの随時更新を行いました。このことにより社協広報紙「やらざあ」をホームページで読まれた県外の方々からもご意見をいただけるようになりました。

広報紙の発行

社協活動や地域活動情報の提供を行うため社協広報紙「やらざあ」の発行を行いました。通常版(4ページ仕様)4回、特大号版(8ページ仕様)2回の発行をし多くのご意見を市民の方々からいただきました。特に福祉大会を報告した号においては福祉大会の反響から多くのご感想を市民の方からお寄せいただきました。

・発行：年6回

- ・全戸配布：19,100部
第54回茅野市社会福祉大会の開催
10月15日（日）茅野市ひと・まちプラザにて開催しました。
- ・テーマ：『笑顔あふれる福祉大会』
- ・社会福祉貢献者表彰
本会の社会福祉事業のため、10万円以上相当額を寄付された方又は団体
5名 2団体
本会の社会福祉事業のため、通算10年以上継続寄付をされた方又は団体
6団体
本会の社会福祉事業で、功績が特に顕著である方又は団体
5名 2団体
本会の賛助会員又は特別会員として通算10年以上継続して会費を納められた方又は団体
384名 6団体
- ・学校・企業による福祉活動取り組み発表
金沢小学校、茅野高等学校、郵便局、株式会社ミット
- ・コンサート
協力：東海大諏訪高等学校吹奏楽部
- ・障害福祉事業所による販売
協力：ひまわり作業所、この街学園、ふくろう玉川、八ヶ岳福祉農園、精明学園、
ぞうさん、‘Jumpin’、あすなるセンター
- ・福祉施設利用者の作品展示
協力：市内福祉施設（7施設）
- ・マッサージコーナー
協力：在宅ふれあいマッサージ
- ・福祉用具紹介コーナー
協力：介護センター花岡
- ・福祉車両紹介コーナー
協力：Honda Cars 日ノ出店
- ・手話講座
協力：茅野市手話サークル
- ・ニュースポーツ（ボッチャ）体験コーナー
- ・社協美人部特製カレー販売
- ・社協バンド
- ・スタンプラリー
- ・大抽選会
協力：市内企業等（8社、3施設）

2 小地域福祉活動推進・支援事業

- (1) 小地域福祉活動推進事業 52,660,963円
- 地区社会福祉協議会活動の支援
各地区の住民自身による福祉活動を推進していただくために、地区社協活動を各地区コミュニティセンターと協働で支援しました。
- 地区社協の主な活動
- ・地区地域福祉行動計画の推進（第2次計画実施3年目）
 - ・地区ボランティア活動費の助成

- ・福祉推進委員活動費の助成
 - ・福祉推進委員連絡会や研修会の開催
 - ・福祉まつり等の開催
 - ・戦没者等追悼式の開催
 - ・情報紙の発行
 - ・高齢者等の昼食会や配食
 - ・高齢者と子どもの交流活動
 - ・赤い羽根共同募金活動
 - ・社協会費収納協力 など
福祉推進委員活動の支援
- 支えあいマップづくりをはじめ、福祉推進委員活動全般について相談に応じ、活動を支援しました。

福祉推進委員研修会を開催（茅野市共催）

福祉推進委員、地区社協関係者等を対象に研修会を開催しました。

- ・期 日：平成30年2月17日（土）
- ・会 場：茅野市役所 大ホール
- ・参加者：約230名
- ・内 容：基調説明 「パートナーシップのまちづくり」と「福祉推進委員」
「福祉推進委員の取り組みについて」
「生活支援体制整備事業とは」
基調講演 まちの縁側育みプロジェクトながの 代表 小林博明氏
『支えあいのある地域をめざして』
～わたしたちにもできる支えあい・・・
つどう かかわりあう 気づきあう～

福祉推進委員を中心とした各区・自治会の取り組み

- ・福祉推進委員会の組織化
- ・高齢者の食事会やお楽しみ会、配食
- ・地区単位で福祉推進委員連絡会を組織化して情報交換、情報紙発行、研修会を開催
- ・区内の花壇の整備やプランターへの花植え、畑作り
- ・お花見会、カレー会
- ・福祉推進委員だよりの発行
- ・福祉や生活の課題を話し合う懇談会
- ・福祉についての講演会や研修会、学習会
- ・困りごとなどについて個別の訪問聴き取り調査
- ・ボランティアや高齢者クラブなどの関係団体による定期的な情報交換
- ・災害時要援護者支えあいマップ（おたがいさまっぷ）づくり
- ・自主防災組織等と協働しての避難訓練
- ・買い物やゴミ出しなどの個別支援活動
- ・区内の見回り、除雪
- ・高齢者宅の訪問、見守り、声かけ など
住民の日常生活支援（個別訪問支援活動の実施）

C S Wがひとり暮らしの高齢者世帯等を訪問し、必要に応じて様々な支援活動を行いました。

個別訪問及び小地域活動の状況（訪問延べ件数及び4層、5層の会議参加件数）

（p34、35）参照

「こんにちは！社協です！」お便りの発送

保健福祉サービスセンターのC S Wが、市内のひとり暮らし高齢者を対象に、孤独感の解消、

安否確認、情報提供、ニーズ把握を目的にお便りを年4回発送しました。

この取り組みは、市内郵便局と連携することで、地域の見守りや安心なまちづくりの充実を目的としています。

お便りは郵便局員が対象者一人ひとりに手渡しで配達し、声かけをするとともに、配達時に気づいたことや心配なことがあった場合は、担当のCSWへ情報を伝えていただき、個別訪問のきっかけとなりました。

年間4回発送（6月 9月 11月 1月） 発送総数 2,040通

茅野市社協「かわら版」の活用と管理

市内郵便局（簡易郵便局を除く10局）に設置された掲示板「かわら版」を活用して、ボランティア活動や地域福祉活動の情報を発信しました。

（2）生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター業務）

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って暮らすために必要な生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築することを目的に、市全域担当の生活支援コーディネーター（1名）と各保健福祉サービスセンターのCSWが兼務する地区生活支援コーディネーター（10名）が取り組んできました。

平成29度は、まずそれぞれの地区や区・自治会における地域資源を把握し、その結果を地域の実情に合わせた地域の目指す姿や課題として共有し、関係者のネットワークづくりに結びつけるための活動に取り組みました。

具体的な取組は、以下のとおりです。

各地区及び区・自治会における地域の課題や強みを誰もが共有できる資料とするため、地域診断シートや懇談会資料を作成しました。

事業の推進に関わる市担当課、地区コミュニティセンターや保健福祉サービスセンター、生活支援コーディネーターによる4者協議を各地区で開催し、地域における連携の強化と支えあいや見守り活動など支援体制の整備に向け、事業の具体的な進め方を検討しました。

各地区で地域の多様な主体が参画し、地域の課題や強みを共有し、支えあいや見守りの仕組みづくりについて検討する場となる協議体の設置に向けて取り組みました。

3つの地区で、区長会、地区社協や福祉推進委員連絡会、民生児童委員定例会等において、事業の説明を行い、理解と協力依頼に努めました。（延4回）

区・自治会では、可能なところから地域懇談会を開催し、地域住民主体の支えあいの必要性や地域の現状（地域の課題や今行っている様々な活動など）について話し合いを行いました。（5か所、5回）

地域や活動者等に向けたチラシを作成し、地域の会議やサロン等のあらゆる機会を活用し、地域活動につなげる働きかけに取り組みました。

生活支援コーディネーターが、事業を進めていくために必要なスキルアップ研修を実施しました。

開催日 5月17日（水） 6月13日（火） 7月13日（木）

講師 まねきねこ喜多 生活支援コーディネーター養成講師 浦野千絵氏

内容 資源の活用法 地域への仕掛け方 人材発掘のコツ

生活支援コーディネーター連絡会を毎月開催し、地区や区・自治会での支えあいや地域づくりについて検討や学習を行いました。また、生活支援コーディネータープロジェクト会議を毎月開催し、具体的な実践に向けての取り組みを検討しました。

市全域担当の生活支援コーディネーターと市の担当課は、事業を地区や区・自治会で関係者が連携・協働し、推進するための連携会議を開催しました。（4回）

諏訪広域圏内で生活支援コーディネーターの活動状況を共有し、これからの活動について協議するため、諏訪ブロック社協に提案して諏訪6市町村の生活支援コーディネーター連絡会を開催しました。

(3) 福祉団体助成事業 3,845,627円

社会福祉団体(6団体)へ、480,000円の助成金を交付しました。

- ・茅野市社会を明るくする運動実行委員会 80,000円
- ・茅野市手をつなぐ育成会 50,000円
- ・茅野市赤十字奉仕団 30,000円
- ・茅野市保護司会 90,000円
- ・茅野市民生児童委員協議会 200,000円
- ・茅野市少年警察ボランティア協会 30,000円

3 相談・生活支援事業

(1) 総合相談事業 342,000円

心配ごと相談

福祉・生計・住宅・家族その他の心配ごとに対し、経験豊かな民生児童委員経験者が相談に応じ、悩みや問題を傾聴する中で、相談者とともに解決策を考えました。また必要に応じ、社協の法律相談などの専門相談窓口への紹介や他の専門機関へつなぎ、課題解決に努めました。

- ・開設日時：毎週金曜日 午前9時～正午
- ・会場：茅野市ひと・まちプラザ社協相談室
- ・相談員：民生児童委員経験者 計5名(相談日1名体制で対応)
- ・相談件数

| | 平成29年度 | 平成28年度 | 平成27年度 | 平成26年度 | 平成25年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 開設日数 | 47日 | 50日 | 50日 | 51日 | 48日 |
| 相談件数 | 18件 | 19件 | 28件 | 34件 | 27件 |

- ・対応状況：助言6件、他機関を紹介12件、解決0件(重複有)

結婚相談

結婚相談は、6名の相談員で構成され、広く結婚の紹介ならびに相談に応じ、結婚成立のために寄与するとともに、福祉の増進に努めました。

- ・開設日時：毎月第1・第3土曜日 午後1時～午後4時
毎月第2・第4金曜日 午後6時30分～午後8時30分
- ・開催回数：46回(月4回)
- ・会場：茅野市ひと・まちプラザ社協相談室
- ・相談員：委嘱した結婚相談員(相談日には3～4名体制で対応)
- ・登録者数：男性68名(10名)、女性28名(18名)

()内は年度登録者数 平成30年3月31日現在

- ・成婚数：3件 内 登録者同士の成婚1件 (+3件) ()内は前年度比
- ・相談件数

| | 平成29年度 | 平成28年度 | 平成27年度 | 平成26年度 | 平成25年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 男性 | 80件 | 181件 | 181件 | 229件 | 186件 |
| 女性 | 53件 | 95件 | 95件 | 82件 | 105件 |
| 計 | 133件 | 276件 | 276件 | 311件 | 291件 |
| 本人来所率 | 72.2% | 75.4% | 96.4% | 98.1% | 96.2% |

司法書士の法律相談

身近な法律相談窓口として、住民のあらゆる生活問題を受け止め、問題解決につなげていくための、専門的な助言(小額訴訟手続きや多重債務に関する助言等)や情報提供を行いました。

また、必要に応じて弁護士あるいは家庭裁判所等の専門機関への紹介を行いました。

- ・開設日時：毎月第2水曜日 午後3時～午後5時 完全予約制(1日3件まで)

- ・会 場：茅野市ひと・まちプラザ社協相談室
- ・相 談 員：司法書士会茅野地区会（成年後見制度研修修了者4名）
- ・相談件数

| | 平成29年度 | 平成28年度 | 平成27年度 | 平成26年度 | 平成25年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 開設日数 | 12日 | 12日 | 12日 | 12日 | 8日 |
| 相談件数 | 19件 | 23件 | 30件 | 17件 | 14件 |

- ・対応状況：解決13件、他機関を紹介0件、その他9件

心の健康相談室

家族のことや職場などでの人間関係により精神的に不安定な状態にある方に対し、問題解決に向けて適切なカウンセリングを行い、精神的な健康を取り戻せるよう支援する事業ですが、平成29年度は相談件数（予約）はありませんでした。

心配ごと相談などからの紹介を受けてから、完全予約制で随時開設をしています。相談は、面接相談のほか電話相談にも応じています。

- ・開設日時：随時（祝祭日及び年末年始を除く）
- ・会 場：茅野市ひと・まちプラザ社協相談室
- ・相 談 員：精神保健福祉士 1名
- ・相談件数

| | 平成29年度 | 平成28年度 | 平成27年度 | 平成26年度 | 平成25年度 |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 相談件数 | 0件 | 0件 | 2件 | 1件 | 3件 |
| 相談来訪者数（延べ） | 0名 | 0名 | 2名 | 1名 | 3名 |

(2) シャララ・ほっとサービス事業

633,150円

安心して暮らせるために、ボランティア活動と公的なサービスの中間的位置付けとして、茅野市社協独自で創設し、実施している住民参加型福祉サービスです。

公的な福祉サービスやボランティア活動などで対応できない困りごとに対して、利用を希望する利用会員と手助けを希望する援助会員のコーディネートを行いました。

また、介護保険制度の見直しに伴い家事支援を含む生活支援サービスの在り方について、職員プロジェクトを立ち上げ、市民のニーズに即したサービス提供の在り方について検討しました。

・利用実績

| | 高齢者世帯 | 障害者のいる世帯 |
|-----------|---|--|
| 状 況 | 骨折、足腰の悪い方、力仕事が困難な方、認知症、入院中・寝たきり、退院後間もない方など | 心の病（うつ病、統合失調症等）のある方、視覚障害の方、車椅子の方、難病の方など |
| 援 助 内 容 | 掃除、入院中の洗濯、食事作り、買い物、洗濯、話し相手、院内介助、可燃ごみ出し、散歩介助など | 掃除、院内介助、入院中の洗濯、リサイクルごみ分別出し、買い物、買い物付添い、話し相手など |
| 利 用 世 帯 数 | 62世帯 | 35世帯 |
| 利 用 回 数 | 147回 | 37回 |
| 延べ利 用 時 間 | 492時間 | 159.5時間 |

登録状況 平成30年3月31日現在

- ・登録利用会員数：62名（内 新規16名）
- ・登録協力会員数：47名

(3) ひとり暮らし安心コール事業 145,604円

ひとり暮らしの高齢者と定期的に電話でコミュニケーションを図ることにより、安否確認や健康状態、生活状況を確認するとともに、孤独感の緩和を目的に実施しました。

平成29度は、事業見直しのためのニーズ調査として「こんにちは！社協です！」(p9、10) 送付者495人を対象にアンケートを行い、利用者拡大に努めました。139名からの返信があり、うち32名が利用を希望する結果となりました。

- ・事業内容：最大週2回本人の希望する曜日と時間に協力者より電話をかける。
- ・協力者：4名(ただし8月以降の欠員分を職員対応とし、3名で実施)
- ・対象人数：おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者 延べ利用人数:84名
- ・通話実績(不在回数除く)

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 回数 | 64 | 71 | 72 | 64 | 61 | 56 | 63 | 61 | 50 | 52 | 45 | 49 | 708 |

(4) 地域活動支援センター事業(ピアあすなろ) 933,844円

ピアあすなろにおきましては、生活介護、自立訓練等の福祉サービスが充実されこともあり、市との協議の上、平成29年度をもちまして廃止となりました。

(5) 一般介護予防通所事業(塩つぼの湯デイサービス) 19,657,902円

要介護状態等になるおそれの高い高齢者(2次予防事業対象者)を、通所サービスを利用することによって要介護状態になるのを未然に防止することを目的に、高齢者福祉センター塩壺の湯において、送迎・食事・相談・介護予防メニュー(選択)及び交流活動等を実施しました。また、作業療法士及び看護師による運動機能評価や個別指導を実施しました。

- ・実施日：毎週火・水・木・金・土(祝日及び年末年始は除く)
- ・利用時間：午前10時～午後4時
- ・実施状況

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 回数 | 20 | 19 | 22 | 21 | 21 | 21 | 21 | 20 | 19 | 20 | 20 | 22 | 246 |
| 利用者数 | 57 | 57 | 54 | 56 | 55 | 54 | 57 | 57 | 57 | 55 | 56 | 53 | 668 |

日々、送迎、食事提供のサービスに加え、身体機能維持向上のための体操や口腔体操等を実施。また利用者が個別に選択して行えるプログラムとして調理、手芸、工作、脳トレ、筋トレ等を導入して職員や利用者同士が一緒に行う事で他者との交流を図り、生活意欲を高められるよう支援しました。

○毎日行う集団プログラムについては以下参照

| | |
|----|---|
| 4月 | <ul style="list-style-type: none"> ・杖、歩行器についての情報提供及び使い方指導 ・花見(新井公園、永明寺山公園墓地) ・DAM(通信カラオケ機を使った運動) ・囲碁ボール |
| 5月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ボーリング ・料理レク(草もち、焼きおにぎり) ・囲碁ボール |
| 6月 | <ul style="list-style-type: none"> ・テーブルホッケー ・自分でできる運動についての指導 ・料理レク(カレー会) ・七夕飾り作り |
| 7月 | <ul style="list-style-type: none"> ・料理レク(あんみつ) |

| | |
|-----|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ボーリング ・夏祭り準備（壁面飾り、屋台看板作り） |
| 8月 | <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り・ボーリング・DAM ・料理レク（みたらし団子） ・テーブルホッケー |
| 9月 | <ul style="list-style-type: none"> ・工作（彼岸花作り） ・外出レク（自由農園にて買い物） ・自宅でできる運動についての指導 |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> ・DAM ・囲碁ボール ・料理レク（栗ご飯、鬼饅頭） ・手芸（エプロン） |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> ・テーブルホッケー ・紅葉狩り（長円寺、新井公園） ・囲碁ボール ・尿もれ対策等の生活指導 |
| 12月 | <ul style="list-style-type: none"> ・料理レク（餃子等） ・DAM ・ポッチャ ・工作（クリスマス吊るし飾り） |
| 1月 | <ul style="list-style-type: none"> ・投扇、福笑い ・ビデオ鑑賞会（愛染かつら） ・工作（節分飾り） |
| 2月 | <ul style="list-style-type: none"> ・料理レク（恵方巻） ・囲碁ボール ・工作（顔出し雛人形作り） |
| 3月 | <ul style="list-style-type: none"> ・テーブルホッケー・DAM ・料理レク（ライスバーガー、クレープ） ・手芸（桜吊るし飾り） |

毎月3～4グループのボランティアを招き、地域住民との交流も図っている。

身体・認知機能の評価、個別の面談による健康状態、ADL評価を6ヶ月に1回行っている。

(6) 外出支援事業（移送サービス） 5,817,786円

一般の交通機関を利用して外出することが困難な市民の生活圏の拡大と社会参加を支援するために、福祉車両4台で送迎サービスを実施しています。

平成29年度は、運行協力員14名とタクシー業者2社により実施しました。

- ・延利用人数：3,678名 ・新規登録：14名
- ・利用件数（平成28年度と比較し、総件数で559の減）

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 件数 | 305 | 319 | 326 | 338 | 339 | 312 | 311 | 310 | 295 | 268 | 270 | 285 | 3,678 |

(7) 配食サービス事業（おたっしや弁当） 10,555,372円

高齢者や障害のある方などに栄養のバランスのとれた食事を提供するとともに、配達員による見守り活動としても有効に機能しています。

- ・弁当代：450円（内個人負担350円）、おかずのみ：370円（内個人負担270円）
- ・委託業者：信州配食サービス

・実施状況

| 利用者（対象者） | 人数 |
|-------------------------|------|
| 65歳以上のひとり暮らしの方 | 127名 |
| 高齢者のみの世帯で、食事づくりが困難な方 | 75名 |
| ひとり暮らしの障害者 | 8名 |
| 寝たきりの人がいる2人世帯 | 1名 |
| その他 昼間は高齢者のみとなり、調理が困難な方 | 64名 |
| 昼間は障害者のみとなり、調理が困難な方 | 12名 |
| 社協会長が必要と認めた方 | 14名 |
| 合計 | 301名 |

利用実績（平成28年度と比較し、2,105食の増）

| 延べ利用者数 | 新規利用者数 | 延べ配食数 | おかずのみ |
|--------|--------|---------|---------|
| 2,273人 | 122人 | 44,158食 | 27,661食 |

（8）ファミリー・サポート・センター事業 3,000,000円

子どもの一時預かり等の援助を行いたい人（援助会員）と、援助を受けたい人（依頼会員）を登録し、その会員間による相互援助活動を行うことにより、安心して仕事や子育てができる環境づくりの支援に取り組みました。

5月から6月にかけて援助会員養成講習（計5日間）を開催し、6名の援助会員を養成しました。

登録状況 平成30年3月31日現在

- ・援助会員：21名
- ・利用会員：41名

利用実績

- ・依頼件数：224件（内、援助成立件数：215件）
- ・延べ支援子ども数：294名
- ・延べ稼働援助会員数：215名
- ・延べ援助時間数：368時間

援助内容

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 小計 |
|---------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 登園・登校前の預かり | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 14 | 14 | 13 | 43 |
| 降園・下校後の預かり | 9 | 8 | 8 | 7 | 4 | 6 | 6 | 8 | 8 | 6 | 3 | 3 | 81 |
| 休日の預かり | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 児童病気時の預かり | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 保護者病気時の預かり | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 保護者外出時の預かり | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 4 |
| 保育園・学校その他への送迎 | 7 | 12 | 1 | 8 | 7 | 6 | 6 | 9 | 10 | 36 | 42 | 44 | 188 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 1 | 0 | 0 | 1 | 3 | 3 | 15 |
| 合計 | 17 | 20 | 9 | 15 | 12 | 19 | 13 | 17 | 21 | 59 | 65 | 65 | 332 |

4 権利擁護事業

（1）日常生活自立支援事業 2,021,838円

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な方に対して、住み慣れた地域の中で生活ができるように、福祉サービスを利用するときの手続きや利用料の支払いのお手

伝い、または日常生活に必要な預貯金の出し入れや書類等の預かりを支援します。長野県社協が事業の実施主体となり、茅野市社協は富士見町と原村を管轄する基幹的社協に位置付けられています。

茅野市社協では、担当職員（専門員）を配置し当事業に関する相談に応じるほか、預貯金の払戻しや相談に応じる生活支援員を茅野市2名、富士見町4名、原村1名の7名を配置し、利用者の訪問援助を中心に事業を実施するとともに、福祉サービスの利用料等の支払い、金銭の受け渡し等の実務を含め訪問活動を行いながら課題解決を図るとともに、事業の普及、啓発に努めました。

- ・相談件数：42,587件
- ・契約内容：新規契約締結件数：11件 解約件数：10件
実契約件数：44件（平成30年3月31日現在）
（内訳：茅野市：21件、富士見町：9件、原村：4件）

（2）法人後見事業 506,000円

茅野市社協が成年後見人、保佐人もしくは補助人になり、判断能力が不十分な人の成年後見制度に基づく後見事務（財産管理や身上監護）を行い、高齢者や障害者の権利擁護を図ることを目的に支援活動に取り組みました。

平成28年度から継続して、3件の法人後見（内1件は保佐類型）を受任し、後見業務の実践にあたりました。

- ・法人後見運営委員会：1回（9月）
委員：弁護士、司法書士、内科医、障害者相談支援専門員、地域福祉課長（計5名）
- ・法人後見件数：3件（新規受任件数は0件）
- ・後見活動内容：不動産売買手続き、日用雑貨購入に伴う金銭管理、施設入所契約 ほか

（3）茅野市・富士見町・原村成年後見支援センター 3,728,000円

判断能力が十分でない知的障害者及び精神障害者（認知症高齢者を含む）が住み慣れた地域で安心して生活を維持できるよう、成年後見制度の普及、啓発、相談、その他、円滑な制度利用促進のための支援等を実施し、障害者の権利擁護を図ることを目的に、茅野市・富士見町・原村の3市町村から委託を受けて平成29年4月よりセンターを開設しました。

権利擁護に係る相談内容であるため、司法関係者との連携を密にしながら相談支援を実践できました。また、センターには、市民の相談者だけでなく、福祉サービス事業所の関係者からの相談も多く寄せられました。

- ・相談件数 新規相談件数：109件 継続相談件数：159件
- ・審判申立支援件数：5件（内、審判確定件数：1件、継続相談：4件）
- ・後見人候補者調整件数：4件
（内、法定後見選任件数：3件 内、任意後見選任件数：1件）
- ・啓発活動（学習会）：4件
- ・後見団体連絡会の開催：1回（7月）
- ・3市町村関係者連絡会：3回（4月、7月、9月）

5 生活困窮者支援事業

（1）生活福祉資金貸付事業 654,600円

低所得者、障害者世帯、高齢者世帯を対象に生活福祉資金を貸付、世帯の自立を支援しました。また、平成27年度に生活困窮者自立支援法の施行に伴い茅野市役所に設置された「まいさぼ茅野市」と連携し相談支援に努めました。

生活福祉資金貸付事業の担当者会議や研修会への参加、支援機関との連絡会に出席し、スキルアップや取り組みの共有を図りました。

平成29年度は、償還指導にも積極的に取り組み、返済の滞っていた借受人からの返済も4件完了することができました。

・貸付実績

| 資金名 | 平成29年度貸付 | | 平成28年度貸付 | | 貸付残額 | |
|--------------|----------|----------|----------|----------|------|-------------|
| | 件数 | 金額(元金) | 件数 | 金額(元金) | 件数 | 金額(利子含む) |
| 総合支援資金 | 0 | 0円 | 1 | 282,000円 | 7 | 1,752,442円 |
| 離職者支援資金 | 0 | 0円 | 0 | 0円 | 0 | 0円 |
| 生活福祉資金 | 2 | 553,000円 | 4 | 226,000円 | 23 | 9,359,992円 |
| 不動産担保型長期支援資金 | 0 | 0円 | 0 | 0円 | 0 | 0円 |
| 臨時特例つなぎ資金 | 0 | 0円 | 0 | 0円 | 0 | 0円 |
| 合計 | 2 | 553,000円 | 5 | 508,000円 | 30 | 11,112,434円 |

- ・資金貸付内訳：教育支援1件、緊急小口資金1件
- ・相談人数：137人
- ・償還完了件数：4件
- ・償還免除件数：1件(理由：借受人死亡及び連帯保証人の疾病に伴う免除)
- ・訪問、電話等による資金貸付相談：209件
- ・償還指導件数：89件

(2) 暮らしのつなぎ資金貸付事業 80,000円

市内の要保護世帯及び母子世帯等に対し、一時生活のつなぎ資金を必要とする場合の短期(返済期間は6ヶ月以内)の無利子融資(貸付限度額4万円)で、自立更正等を図る自主事業として実施しました。

償還指導も継続して取り組み、返済の滞っていた借受人からの返済も3件完了することができましたが、借受人及び連帯保証人の事情により、残念ながら償還免除のケースが発生してしまいました。

| 資金名 | 平成29年度貸付 | | 平成28年度貸付 | | 貸付残額 | |
|-----------|----------|---------|----------|---------|------|----------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 暮らしのつなぎ資金 | 2 | 50,000円 | 2 | 62,000円 | 8 | 185,800円 |

- ・相談人数：25人
- ・償還完了者：3人
- ・償還免除件数：1件(理由：借受人破産開始及び申請時における連帯保証人の未承認)
- ・貸付金償還免除要領に基づく審査委員会の開催：3回
- ・訪問、電話等による資金貸付相談・償還指導件数：45件

(3) 生活困窮者自立支援事業 540,000円

生活困窮者自立支援法に基づく家計相談支援事業を茅野市から受託し、家計における収支バランスが取れないなど、家計に問題を抱える対象者に対し、家計に関する相談に応じ、家計の収支等に関する課題を把握するとともに、相談者の家計再建・生活再建に向けた意欲を引き出した上で、相談者自身の家計を管理する能力を高め、早期に生活が再生されることを目的に、相談者にとって必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行いました。

- ・実施件数：5件(内、支援中止：4件) ・支援終了件数：1件

(4) 『一握りのお米 支援米』の取り組み

不況やリストラ、倒産などの影響から野宿生活を余儀なくされている方々等を支援するため支援米を募り、各支援団体にお送りしました。平成28年度と比較し1,399.6kg多く、支援米にご寄付いただきました。

取り組み期間：10月16日(月)から12月1日(金)まで

収集実績：玄米：2,295.8kg 白米：1,333.8kg もち米：55.0kg
 支援米合計：3,679.6kg その他 野菜 等
 ご協力いただいた方々：7グループ 52個人（市民の方）
 送付先：反貧困ネット長野、SOSネットワーク諏訪、NPO法人おおぞら（大阪府）
 児童養護施設つつじが丘学園 ほか

6 交流・ふれあい事業

(1) 希望の旅事業 375,000円

日ごろ、遠方に出かける機会の少ない障害のある方々を対象に、ゆっくりと楽しいひと時を過ごし、参加者同士の交流を深めていただくことを目的として実施しました。

| 実施日 | 行き先 | 参加者 |
|----------|----------------|--|
| 9月21日（木） | 善光寺参拝と小布施北斎館の旅 | 障害者 : 11名 家族介助者 : 11名 ボランティアなど : 3名 計25名 |

(2) 家庭介護者交流事業 450,500円

家庭で介護をされている方々を対象に、食事や温泉入浴、レクリエーションなどを通じて相互の情報交換や仲間づくりをしていただきました。また、介護や健康相談などに応じることで、悩みや心配事の解決を図りました。

・実施状況

| 実施日 | 行き先 | 参加者 | 内容 |
|--------------|--------|-----|------------------|
| 第1回 9月27日（水） | 富士山五合目 | 26名 | 富士山五合目散策、昼食 |
| 第2回 2月27日（火） | エクシブ蓼科 | 21名 | 温泉入浴、昼食会、ロコモ予防体操 |

7 ボランティア・市民活動推進事業

(1) ボランティア・福祉教育推進事業 3,412,505円

出前福祉教室

高齢者や障害のある方との交流や、車いすやアイマスク体験、疑似体験等を通して、児童や生徒、先生方と一緒に『ともに生きること・ともに学びあうこと』を考えていただくことを目的に、市内の小学校・中学校・高等学校で出前福祉教室を実施しました。

平成29年度は、生活課題を抱える方への個別支援と住民が中心となって取り組む地域活動への支援を通してCSWが把握したニーズや情報を活かしながら、福祉教育に関わることで、住民一人ひとりが「ふだんのくらしのしあわせ」を他人事ではなく自分事として捉え、子どもから大人の誰もが福祉に関心を持ち、お互いが支え合える地域づくりへつながるように取り組みました。

| 実施年度 | 開催数 | 開催学校数 | 延参加者数 |
|--------|-----|-------|--------|
| 平成28年度 | 37回 | 11校 | 961名 |
| 平成29年度 | 46回 | 11校 | 1,222名 |

社会福祉普及校指定事業

小学校・中学校・高等学校を『社会福祉普及校』として指定し、児童・生徒の社会福祉への理解と関心を高め、他人に対する思いやりの心や主体性を育てるとともに、児童・生徒を通じて家庭及び地域社会の啓発を図ることを目的として、各校に30,000円の補助金を交付しました。

| 学校名 | 活動内容 |
|-------|---|
| 永明小学校 | 「いろいろな人と交流しよう」 特別支援学校・特別支援学級児童、幼稚園児、保育園児、ボランティア、地域の方と交 |

| 学校名 | 活動内容 |
|--|---|
| | 流 |
| 宮川小学校 | 全児童委員会による“なかよしオリンピック”の開催、募金活動、福祉ボランティア委員会による車いす体験 |
| 米沢小学校 | 花田養護学校児童・デイサービス利用者との交流、視覚障害・聴覚障害の理解 人権講演会の開催 |
| 豊平小学校 | 視覚障害者との交流と点字体験、車いす体験を通して身体障害を理解 |
| 玉川小学校 | 「花で彩る玉川小学校」年2回花を育て、入学式・卒業式に校舎内外に設置、来校者・地域住民の心を彩る。 |
| 泉野小学校 | 視覚・聴覚・身体障害者との交流とガイドヘルプや手話・点字等の体験 高齢者施設入所者・保育園児と交流、募金活動、花の栽培と草取り |
| 金沢小学校 | 視覚・聴覚・身体障害者との交流とガイドヘルプや手話・点字等の体験 異年齢世代間交流、養護施設利用者との交流 |
| 湖東小学校 | 視覚・聴覚・身体障害者・高齢者との交流とガイドヘルプや手話・点字等の体験 ユニバーサルデザインの理解 わくわく講座「ボランティア講座」で視覚障害者と交流を通して福祉を理解 |
| 北山小学校 | 視覚障害者との交流とガイドヘルプ体験、聴覚障害者との交流と手話体験 人権カルタ、身体障害者との交流と車いすバスケットの体験 |
| 永明中学校 | 所在地区の高齢者やちの保育園児との交流、米沢地区高齢者との交流 |
| 長峰中学校 | 3校（宮川小・茅野高）合同清掃活動、PTA・育成会と一緒に地域の花壇作り |
| 北部中学校 | 人権講演会「戦争と平和」の開催（講師：清水まなぶ） |
| 東部中学校 | 高齢者クラブとの交流、身体障害者との交流と車いすバスケットの体験 石巻市住民に季節の便り、募金活動（九州北部豪雨災害） 地区内の独居高齢者への手紙「温もりレター」 |
| 茅野高等学校 | やすらぎ喫茶(手作り菓子を持参で高齢者施設を訪問し利用者との交流)、国際交流体験活動 |
| 小学校：9校 中学校：4校 高等学校：1校 合計：14校 参加人数：4,220人 | |

夏のボランティア体験「サマーチャレンジ2017」

活動プログラムを体験していく中で、ボランティアへの正しい理解と関心を深め、今後の活動へのステップにすることを目的に実施しました。

| 実施日 | 内容 | 協力施設 | 参加者 |
|---------------------------|--|-------------------------|--|
| 7月21日(金) ～ 8月18日(金) | 高齢者や障害者の福祉施設や保育園等でボランティア体験を通じ、施設利用者や園児等との交流を深める。 | 市内の35施設のうち、実際の体験施設は20施設 | 79名（小学生9名、中学生54名、高校生6名、福祉大学校生7名、大学生3名） |

地区（区・自治会）ボランティア活動支援

地区（区・自治会）では、“閉じこもり”や“孤独”を防ぎ、「寝たきり予防・認知症予防」につながるといわれている『いきいきサロン活動』をはじめ、各集落で工夫をしてボランティア活動が行われており、住民同士の交流の場が広がっています。

地区ボランティア活動の内容を把握し支援内容を検討・実施するため、各地区や区・自治会においてのボランティアの会の会議やサロン等に出席しました。

・開催：地区8か所、区・自治会53か所、計61か所

| 開催内容 | 開催回数 | | 利用者数 | | ボランティア数 | |
|---------------------|------|-------|-------|-------|---------|-------|
| | 地区 | 区・自治会 | 地区 | 区・自治会 | 地区 | 区・自治会 |
| いきいきサロン（お茶会） | 0 | 84 | 0 | 1,301 | 0 | 724 |
| いきいきサロン（昼食会） | 6 | 140 | 397 | 2,743 | 149 | 1,541 |
| 宅配（配食）弁当 | 6 | 30 | 1,222 | 1,891 | 280 | 429 |
| その他（料理講習会、世代間交流・例会） | 31 | 84 | 413 | 1,458 | 457 | 673 |

活動内容

- ・高齢者等への弁当の宅配：地区社協、民生児童委員、福祉推進委員と協働
- ・高齢者等を対象の昼食会：地区社協、民生児童委員、福祉推進委員と協働
- ・料理教室、おやき作り、まゆ玉作り
- ・児童、生徒の登下校の見守り
- ・育児相談会での支援と協力
- ・世代間交流（しめ縄づくり、水鉄砲づくり、カレーづくりなど）
- ・地区のコミュニティ祭りへ協力
- ・防災訓練、炊き出し訓練等への協力
- ・清拭布づくり ほか

地区ボランティアの会連絡会の開催

地域で活動している地区ボランティアの会と市社協の関りや支援の充実を目的に、地区・行政区の代表者のみなさんにお集まりいただき、意見交換を行いました。

- ・開催日：12月7日（木）
- ・会場：茅野市ひと・まちプラザ3階集会室
- ・参加者：25名（地区代表：4地区5名、行政区代表：20名）
- ・内容：5グループに分かれ、『各区・行政区で行われている活動』『活動を通じて感じていること』『これかの活動について』の3点について意見交換

地区ボランティアグループの先進地視察

地区ボランティアグループ会員の資質向上や情報収集と交流を目的として実施しました。

| 開催日 | 実施グループ | 視察先 |
|-----------|---------------|----------------------|
| 9月27日(水) | 中大塩地区ボランティアの会 | 木島平村 「ふれあいランチ」 |
| 11月21日(火) | 米沢地区ボランティアの会 | 木祖村社会福祉協議会 すずめ塾・奈良井宿 |

自主的で継続的なボランティア活動の育成・支援を目的に、グループ活動の事業費補助を行いました。

ボランティアグループ活動助成金交付

茅野市における地域福祉の向上を目指し、福祉活動に関する地域住民及び民間団体の自主的で継続的なボランティア活動を育成及び助成することを目的として、ボランティアグループの活動に対し、必要な資金の助成を行いました。（p30、31）参照

- ・交付実績合計：32団体 1,264,000円

どっこいしょ広場の運営管理

市民が自由に集える場所として、平成14年3月にベルビア1階に開設されたどっこいしょ広場を、気持ち良く使っていただくため、運営管理を行っています。現在2つのボランティア団体（ボランティアグループどっこいしょ・ともしび会）が年間を通して月1回の活動を続けています。また、掲示板やカタログスタンドを活用して、ボランティア活動・市民活動の情報発信が行われています。

ボランティア活動相談・コーディネート

相談と支援

ボランティア・市民活動団体などからの相談に対し、情報提供や助言、ゆいわーく茅野など関係機関へのコーディネートを行いました。

- ・相談件数：29件

備品の貸し出し状況

| 備品名 | 貸出件数 |
|---------------------------------|------|
| 福祉用具（高齢者疑似体験セット・アイマスク・点字器セットなど） | 36件 |
| リズムボックス | 2件 |
| 布ボール | 10件 |

| | |
|--------------|-----|
| 車いす（自走用・介助用） | 91件 |
| 松葉杖 | 1件 |

(2) 市民活動センター事業 9,557,889円

ゆいわーく茅野において、設置基本計画に定められた事業の6つの柱に沿った市民、市、社協の三者協働による事業を実施しました。

運営委員等を務める市民と行政職員、社協職員（2名）で企画立案し事業を実施しました。また、地域の市民活動団体の相談に応じたり、活動者をつなぐなどの支援を行いました。

相談・コーディネート事業、センター管理・運営事業

| 内容 | 実績 |
|--------------------|---|
| コーディネーターの配置による相談活動 | 相談件数（完了のみ） 93件 |
| 職員によるケース検討会 | 必要に応じて |
| コーディネーター育成 | 県社協ボランティアコーディネーター研修 長野県NPOセンター主催セミナーなど |
| 市民活動への会場提供及び備品貸出 | 市民活動登録団体：276団体 施設利用者：延べ2,800～3,200人/月 稼働率：平均72.9% 備品貸し出し：723件 |
| 運営委員会・部会長会・部会の開催 | 運営委員会：6回 部会長会：5回 管理・運営部会：3回 広報・啓発部会：4回 イベント・研修部会：4回 |
| 施設環境整備 | ・ウッドデッキワークショップ：4回 参加者 延べ164名 （小学校・NPO法人・ボランティア団体・企業・行政連携による事業 県木育補助金を利用） ・クリスマスの飾りや、冬季オリンピック出場小平選手応援のパネルを来館者が自由に作成し飾り付け |
| 目安箱の設置 | 8件 目安箱にいただいた意見と回答を掲示 |

人財養成・育成・交流事業

| 内容 | 実績 |
|---------------------|---|
| みんなのまちづくり支援事業 | 採択事業：14事業 補助金額：2,450千円 公開発表会参加者：発表会 30名・報告会 34名 |
| 市民活動実践講座 | 6～3月 全8回 受講人数 19名 |
| ひと・まちカレッジ | 隔月5回開催 参加者延べ111人 発題テーマ：役割分担、世代交代、社会貢献など |
| まちづくりコーディネーター養成講座 | 8～2月 全10回 受講人数 12名 参加者延べ20名 |
| ちょいボラ～ボランティアはじめの一步～ | 参加者 11名 人財バンク登録 5名 |
| 市民活動講演会 | 職員対象研修参加者 49名 市民対象 62名 |

ヒト・モノ・コト情報収集・発信事業

| 内容 | 実績 |
|-----------|---|
| 情報紙の発行 | 奇数月の「月刊ぶらざ」への挟み込みにより発行 年6回 |
| ホームページの運営 | ・Facebook、Twitter、インスタグラムを開設 |
| 情報コーナーの充実 | ・市民活動・ボランティア活動団体の情報を収集し、チラシスタンドに設置 ・市民活動・ボランティア活動の「したい」「してほしい」ニーズの掲示 ・活動魅力BOOK、市民活動・ボランティア活動の図書、資料の設置 |
| 情報の収集と提供 | ・人材の発掘と人材バンクへの登録推進 ・ゆいわーく茅野や市民活動にまつわる情報をマスコミに提供 |
| 出前講座 | ・7回（ボランティア連絡協議会、NPO法人、地区コミュニティ、高齢者クラブなど） |

連携・協働・ネットワーク事業

| 内容 | 実績 |
|---------------------|-------------------------------------|
| ゆいわーく祭り2017（1周年記念祭） | 実行委員会 14名 参画 65団体・個人 参加者 約1,700名 |
| 市民活動交流会 | 参加者 110人 |
| ネットワーク事業の創出 | 12件 各種講座から生まれた事業など |
| ワンテーブルマーケット | 参画 21ブース 参加者 約300人 |

市民・活動団体のニーズ把握と提案事業

| 内容 | 実績 |
|------------------|--------------------------------|
| 支援のニーズ把握、提案事業の創出 | 団体、個人のニーズ把握をし、市民による提案事業の創出を図る。 |

まちの居場所育み事業

| 内容 | 実績 |
|------------|---------|
| サロン活動応援研修会 | 参加者 50名 |

その他ニーズに応じた事業

| 内容 | 実績 |
|------------|-------------------------------------|
| 情報に関する連続講座 | 情報による安心安全に関する 連続講座 3回 参加者 延べ170名 |
| 防災への意識向上 | 利用者を含めた避難訓練 参加者 80名 |

○ ボランティア保険加入状況

ボランティアの方々が安心して活動に取り組めるよう、加入促進を図りました。

| 保険の種類 | 掛金額（単価） | 件数 | 人数 |
|--------------|-----------|------|--------|
| 活動保険 基本タイプA | 年300円×人数 | 105件 | 1,557名 |
| 活動保険 基本タイプB | 年450円×人数 | 1件 | 1名 |
| 活動保険 天災タイプA | 年460円×人数 | 3件 | 9名 |
| 活動保険 天災タイプB | 年690円×人数 | 4件 | 6名 |
| 行事用保険（A1プラン） | 1日28円×人数 | 50件 | 1,911名 |
| 行事用保険（A2プラン） | 1日126円×人数 | 1件 | 37名 |

| 保険の種類 | 掛金額(単価) | 件数 | 人数 |
|------------------|-------------------|-----|------|
| 行幸用保険(Cプラン) | 1日28円×人数 | 14件 | 340名 |
| 送迎サービス補償(Aプラン) | 1日20円×延利用者数 | 3件 | 278名 |
| 送迎サービス補償(Bプラン) | 年間2,000円×法定乗車定員数計 | 0件 | 0名 |
| 福祉サービス総合補償(Aプラン) | 1日17円×人数 | 1件 | 10名 |
| 福祉サービス総合補償(Bプラン) | 1日28円×人数 | 1件 | 15名 |
| 福祉サービス総合補償(Cプラン) | 1日42円×人数 | 3件 | 112名 |

- ・保険請求件数：1件
- ・保険金支給件数：1件
- ・大規模災害特例：1件(天災タイプA：0名、天災タイプB：1名 上記集計に含む)

(3) 災害時に備えた体制整備と災害ボランティア活動支援対応をしました。

長野県内社協職員災害初動時における先遣チーム(DSAT)スタッフ登録に備え研修へ職員2名が参加しました。

平成29年秋に発生した災害への対応

- ・10月23日(月)に茅野市内で台風によって災害が発生したため、茅野市災害対策本部が設置されました。茅野市社協は茅野市災害対策本部の指示により、10月24日(火)～11月7日(火)まで茅野市災害ボランティアセンターを開設しました。
- ・上原区の一部に対して被害が甚大であったので、中部保健福祉サービスセンターのCSWとゆいわーく茅野の社協職員が被害状況等のニーズ把握、生活状況の実態、必要な支援の把握、ボランティア派遣の必要性について2回にわたり調査を実施しました。
- ・被災者の中で気になる方や相談問合せがあった方へ生活の様子を伺うため中部保健福祉サービスセンターの保健師と同行訪問を行いました。
- ・調査及び相談対応を通じて、ボランティア派遣の要請及び対応はありませんでした。

8 共同募金配分金事業

5,030,223円

平成29年度は、茅野市社協から地区社協事業への助成、小学校・中学校・高等学校の福祉活動への助成、市内ボランティアグループへの活動助成を行いました。

各学校の福祉活動助成及びボランティア活動助成の詳細については、ボランティア・市民活動センター「社会福祉普及校」(p18、19)及び「ボランティア活動助成金」(p30、31)参照

| | |
|--------------------------|------------|
| ・茅野市社協への配分 | 850,000円 |
| ・小学校・中学校・高等学校の福祉普及活動への配分 | 420,000円 |
| ・地区社協への配分 | 2,396,223円 |
| ・ボランティアグループへの配分 | 1,264,000円 |
| 計 | 4,930,223円 |

茅野市共同募金委員会事務局

長野県共同募金会茅野市共同募金委員会の事務局として、赤い羽根共同募金運動全般のとりまとめを行いました。

- ・募金期間：10月1日～12月31日
 - ・募金総額：8,307,739円(H28年度8,419,223円)
- 災害義援金の取り組み

日本国内で発生した災害に対して、災害義援金の募集に取り組みました。

| 義援金名 | 募金額 | 送付先 |
|---------------------|----------|----------|
| 平成28年熊本地震義援金 | 46,746円 | 熊本県共同募金会 |
| 平成29年7月5日からの大雨災害義援金 | 338,000円 | 福岡県共同募金会 |

| | | |
|------------|----------|----------|
| (福岡県) | | |
| 大分県豪雨災害義援金 | 244,010円 | 大分県共同募金会 |

居宅介護等事業

1 居宅介護支援事業

7,505,258円

介護支援専門員が依頼を受け、利用者に応じた適切な「居宅介護サービス計画書」を作成し、計画に基づいたサービスが提供されるようサービス提供事業者等と連携を図り、利用者が安心して在宅での生活を送れるよう援助しました。

事業実績表

| 居宅介護事業所 | | | | | | | | | | | | | |
|----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 居宅介護支援 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
| 介護保険利用者数 | 56 | 54 | 58 | 60 | 56 | 57 | 56 | 55 | 55 | 52 | 48 | 51 | 658 |
| 介護予防利用者数 | 4 | 4 | 5 | 5 | 5 | 5 | 6 | 5 | 6 | 6 | 6 | 6 | 63 |

2 訪問介護事業

59,821,109円

訪問介護事業所のホームヘルパーが、高齢者及び障害者宅を訪問し「訪問介護計画書」に沿い、安心して在宅生活が送れるよう身体介護・生活援助の介護サービスを提供しました。

事業実績表

| 訪問介護事業所 | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 訪問介護 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
| 利用者数 | 122 | 125 | 125 | 126 | 124 | 126 | 124 | 123 | 129 | 129 | 123 | 131 | 1,507 |
| 身体介護 回数 | 457 | 532 | 568 | 542 | 557 | 535 | 505 | 481 | 532 | 513 | 496 | 550 | 6,268 |
| 生活援助 回数 | 457 | 479 | 462 | 491 | 462 | 484 | 460 | 440 | 397 | 385 | 348 | 410 | 5,275 |
| 身体生活 回数 | 201 | 195 | 237 | 201 | 160 | 191 | 192 | 217 | 223 | 215 | 239 | 278 | 2,549 |
| 介護予防 回数 | 165 | 151 | 131 | 123 | 111 | 96 | 62 | 33 | 27 | 16 | 12 | 0 | 927 |
| 予防 訪問型みなし 回数 | 8 | 24 | 49 | 58 | 76 | 82 | 112 | 150 | 151 | 166 | 163 | 183 | 1,222 |
| 計 回数 | 1,410 | 1,506 | 1,572 | 1,541 | 1,490 | 1,514 | 1,455 | 1,444 | 1,459 | 1,424 | 1,381 | 1,552 | 17,748 |

| 障害者サービス（居宅介護）（同行援護） | | | | | | | | | | | | | | (人) |
|---------------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|-----|
| 自立支援法 (身障・知的・精神) | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | |
| 訪問介護 | 21 | 20 | 18 | 16 | 19 | 19 | 18 | 18 | 17 | 20 | 15 | 17 | 218 | |
| 同行援護 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 4 | 3 | 3 | 42 | |
| 利用者数計 | 25 | 24 | 22 | 20 | 23 | 22 | 21 | 21 | 20 | 24 | 18 | 20 | 260 | |

| 障害者サービス（移動支援） | | | | | | | | | | | | | | (人) |
|------------------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|-----|
| 障害者総合支援法 (身障・知的・精神) | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | |
| 訪問介護 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 12 | |

3 西部デイサービス事業

61,400,428円

西部デイサービスセンターにおいて、「通所介護計画書」に沿った入浴、排泄、食事の介助、機能訓練その他必要な介護サービスを提供しました。

事業実績表

| 西部デイサービスセンター | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 通所介護 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
| 介護保険実人数 | 56 | 61 | 55 | 56 | 54 | 54 | 54 | 50 | 48 | 49 | 50 | 55 | 642 |
| 延利用回数 | 472 | 535 | 490 | 509 | 495 | 477 | 491 | 457 | 442 | 401 | 431 | 468 | 5,668 |
| 介護予防実人数 | 8 | 6 | 6 | 5 | 6 | 4 | 4 | 4 | 3 | 3 | 1 | 0 | 50 |
| 延利用回数 | 36 | 30 | 26 | 17 | 28 | 20 | 21 | 22 | 11 | 11 | 4 | 0 | 226 |
| 予防通所型みなし | 1 | 2 | 4 | 4 | 4 | 6 | 6 | 6 | 9 | 8 | 9 | 10 | 69 |
| 延利用回数 | 8 | 13 | 19 | 20 | 20 | 28 | 27 | 26 | 50 | 43 | 42 | 54 | 350 |

障害者福祉サービス事業

1 障害者相談支援事業

1,574,700円

諏訪圏域にお住いの障害者・障害児の方やご家族、市町村などから相談を受け、障害のある方が福祉サービスを利用する際の計画作成や連絡調整を行いました。ニーズに合ったサービス等利用計画を作成後、必要な福祉サービスをご利用できるよう関係者を招集してサービス等調整会議を開きました。また、数カ月に一度関係者を招集してモニタリング会議を開きました。承認された計画書や報告書を市町村に提出しました。

営業活動

- ・市役所福祉関係者へ引き続き周知しました。
- ・諏訪圏域障がい者総合支援センター「オアシス」にも連絡を取り、引き続き関係機関への周知をお願いしました。
- ・諏訪地域障がい福祉自立支援協議会が発行する「障がい福祉サービス利用ガイドブック」に掲載をお願いし、諏訪地域に配布いただいています。
- ・各障害者福祉事業所及び民生児童委員などにパンフレットを配布して周知を図っています。

相談支援状況

- ・相談契約者：56名（内訳 茅野市49名、諏訪市3名、下諏訪町2名、富士見町2名）
- ・計画作成・モニタリング件数：137件

2 就労継続支援B型事業

39,521,986円

あすなるセンターにおいて、民間企業等に雇用されることが困難な障害のある方に就労の機会を提供し知識や能力向上の訓練等を行いました。

通所人員 25名（平成29年4月1日現在）

26名（平成30年3月31日現在）

作業内容

ボカシ製造・販売、タップ加工、寒天袋詰め作業、にんにくの皮むき作業、スティックバラし、安全ピン組・袋詰め作業、紙の型抜き、ビニール畳み、部品組み立て作業、プラスチック板揃え、商品発送作業、諏訪合同庁舎清掃、上古田公民館清掃作業、牛乳パック・古紙収集、アルミ缶・スチール缶収集、看板製作、シュレッダー作業、赤い羽根作業 ほか

取引業者

タップ (有)茅野工業・ヨシトミ・マーシン(株)・(株)ミサキ工業、寒天 (有)イリイチ、にんにく レストラン梅蔵、スティックバラし 相吉産業(株)、安全ピン組 (株)アクティブライフ、型抜き

ブリテック、ビニール畳み コスモス工業(株)、部品組立 オザワ企画、プラスチック板揃え 東北テクトロン(株)、商品発送 パスウォール、合同庁舎清掃・牛乳パック・古紙 長野県セルフセンター協議会、缶類 (有)手沢商店

総収入額 6,591,398円 (平成30年3月31日現在)
 必要経費 1,082,895円
 実質収入額 5,508,503円
 平均賃金 12,358円 (26名としての1か月平均)
 31,780円 (年2回の平均手当/26名)

目 標

- ・自主通所することにより社会生活の場を広げ、多くの作業種目を体験し、各行事を通して仲間と関わりあいながら、ボランティアグループ等(茅野市民生児童委員、虹の会など)との交流を深め、生活習慣の改善や心身向上等身体機能の保持を目指した活動を行いました。
- ・工賃向上計画に基づき、各利用者賃金が前年対比を上回るよう、発注先を確保できるように努めました。

諸活動等

年間を通して実施したもの

- ・機能訓練として月1回程度軽スポーツ訓練等を実施
- ・民生児童委員12回、8地区、述べ人数56名との訪問交流
- ・手話ダンスボランティア「虹の会」との交流会を毎月1回実施
- ・誕生会を当該月中に実施
- ・諏訪養護学校生徒現場実習受け入れ
- ・定例社協職員会議 毎月月中旬実施

個々に実施したもの

- ・平成29年度保護者会総会 4月18日(火)
- ・昼食会 センター内で給食センターのそばで昼食 5月26日(金)
- ・諏訪地区身障者スポーツ大会 会場 茅野市運動公園 5月27日(土)
- ・保護者会納涼祭 あすなるセンター前広場 7月22日(土)
- ・ブルーベリー狩り 米沢 7月28日(金)
- ・昼食会 ホットモットのお弁当で昼食 8月8日(火)
- ・「第36回ふれあいのつどい」への参加 茅野市民館 8月27日(日)
- ・ミニ運動会 ちの地区コミュニティセンター 10月17日(火)
- ・第4回シルバーフェア わら細工講習会 参加 ゆいわーく茅野
 終了後 昼食会 ファミリーレストラン ウッドマン 11月10日(金)
- ・クリスマス会 「ごんじいさんとゆかいな仲間たち」 12月11日(月)
- ・トコロテンづくり あすなるセンター前広場 2月22日(木)

通所者の状況及び課題

平成29年度の通所者は、定員と同数の25名で4月からスタートしました。

9月1日から介護サービス事業所へ移行するため、8月31日を持って1名が退所し、24名となりました。11月17日から新たに1名が通所を開始し25名となり、1月10日から更に1名が新たに通所を開始して26名となりました。

平成24年に地域活動支援センターから就労継続支援B型事業所に移行し、平成29年度で指定有効期間の6年が経過したため、更新手続きを行い、新たに6年間の指定を受けました。就労継続支援施設として、安定かつ継続した作業量と収入額を確保するために、更なる取り組みが必要となりました。今後も引き続き施設等の体制を維持するとともに、地域活動支援の場として仕事、体力、生活面の指導に力を入れ、通所者が社会人として自立し、社会参加できるよう

継続的に取り組んでまいります。

受注の状況等

総収入額は、平成28年度に比べて約29%増加となりました。総収入額が増加した要因の一つは、作業に必要な用品の購入を含めた受注により、経費が大きなものがあったことがあります。それでも収入額から経費を差し引いた実質収入額（利用者への工賃として支払った額）でも、平成28年度に比べて約16%増加しました。これは、平成28年度に落ち込んだ第1部作業のタップ加工の受注量が回復したこと、第2部作業に新たに受注が2社増えたこと等によるものです。

その他、第2部の受注作業は、(有)イリイチからの寒天袋詰めなど、平成28年度に比べてほとんどが微減となっていますが、年間を通じて安定した受注をいただいています。

今後も利用者の作業量と工賃を維持するため、引き続き安定的な受注の確保と伴に収入の確保に努めてまいります。

平成29年度 在宅福祉係 研修内容一覧

研修（内部・外部）

| 開催日 | 研修内容 |
|-----------|--|
| 4月18日（火） | 介護保険事業者・介護支援専門員連絡会議（茅野市役所） ・ふれあい保健福祉事業、介護予防総合事業関連の申請届出等説明確認について |
| 4月25日（火） | 訪問介護事業所 介護職員会議（ひと・まちプラザ） ・新年度社協の事業計画・就業規則・処遇改善・休暇取得等について ・訪問業務連絡及び困難事例の対処等のケース会議 |
| 6月20日（火） | 介護保険事業者・介護支援専門員連絡会議（茅野市役所） ・新しい総合事業とケアマネジメントについて |
| 6月21日（水） | 介護保険事業所研修会（キッセイ文化ホール） 訪問介護及び通所介護事業関係 |
| 6月22日（木） | 第1回在宅福祉係内 介護職員研修会（ひと・まちプラザ） “精神疾患等への接遇について” 講師 作業療法士 松村 奈美 氏 |
| 8月22日（火） | 介護保険事業者・介護支援専門員連絡会議（茅野市役所） 介護予防・日常生活支援総合事業における日割り請求等について 主任介護支援専門員更新研修について |
| 10月11日（水） | 長野県介護保険事業所研修会（諏訪合同庁舎） ・社会福祉等における感染症・食中毒の発生及びまん延防止等に係る研修 |
| 10月20日（金） | 第33回諏訪圏域介護保険指定事業所連絡協議会研修会（茅野市役所） 講演 “長寿菌がいのちを守る” 講師 特別国立研究開発法人理化学研究所 特別研究室研究員 辨野 義巳（べんの よしみ）氏 |
| 10月31日（火） | 介護保険事業者・介護支援専門員連絡会議（茅野市役所） ・ソーシャルネットワークについて ・新しい総合事業とケアマネジメントについて |

| 開催日 | 研修内容 |
|----------------------|---|
| 11月10日(金) ～11日(土) | 長野県「地域で暮らそうフォラム2017」(男女共同参画センター - あいとぴあ) 分科会・講演会・シンポジウム |
| 12月22日(水) | 第2回在宅福祉係内 介護職員研修(ひと・まちプラザ) “ 諏訪広域内における施設について ” ～その機能と特徴について～ 講師 係内職員 |
| 1月16日(火) | 諏訪圏域介護支援専門研修(茅野市役所) 講演 “ 医療介護連携に係る個人情報保護とセキュリティ ” 講師 神奈川県介護支援専門員協会 副理事長 松川 竜也氏 |
| 2月2日(金) | 第3回在宅福祉係内 介護職員研修会(西部デイサ・ビスセンター) “ 最新の福祉用具の使用方法について ” 講師 介護センター花岡 下諏訪本店店長 坂戸 保氏 福祉用具専門員 柴田 悟氏 |
| 3月5日(月) | 長野県介護保険事業所研修会(キッセイ文化ホール) 平成30年度介護保険報酬改定・改正の説明 |
| 3月20日(火) | 地域ケア会議 在宅で内服管理をしている方の服薬確認、見守り支援等について |
| 3月27日(火) | 介護と医療の連携連絡会議(茅野市役所) 内容 医療介護連携に係る個人情報保護とセキュリティ 講師 株式会社 カナミックネットワーク 経営企画室室長 笹井 修 氏 |
| 3月27日(火) | 長野県障がい福祉サ・ビス事業者説明会(長野県庁 講堂) |
| 毎月 | 介護保険事業所サービス提供者会議(交代で出席) |

平成29年度 ボランティア活動助成金申請団体一覧

| No | 団体名 代表者名 | 結成年月 人数 | 交付申請 金額(円) | 交付決定 金額(円) | 助成対象申請事業内容 |
|----|--------------------------|----------------|---------------|---------------|--|
| 1 | エンジェル絵手紙の会 牛尼貴美子 | 平成11年7月 22 | 50,000 | 50,000 | 絵手紙配布の為のハガキ・台紙・他消耗品・消耗備品の補充 絵手紙講座の講師の謝礼 |
| 2 | 押花なでしこの会 両角たか | 平成14年3月 5 | 30,000 | 30,000 | ・毎月飾るどっこいしょ広場への作品の材料費 ・やすらぎの丘施設への作品作りの材料 ・イベント等で行う体験学習等の材料 |
| 3 | おひさまクラブ 中柄房子 | 平成23年12月 15 | 50,000 | 50,000 | 花壇整備を行う際の花木・草木&種子等の消耗品の購入及び会員が行う市民を対象とした講習会の開催に伴う諸費用 |
| 4 | 親子うんどうママだっこ 有賀まどか | 平成25年4月 56 | 50,000 | 50,000 | 講師を招くための一部資金と消耗品購入 |
| 5 | 幸せ応援団 金澤道子 | 平成22年3月 16 | 12,000 | 12,000 | 講演会 講師料他 |
| 6 | すみれの会 加藤ひろみ | 平成25年12月 3 | 10,000 | 10,000 | 交流会を行う際の作品作り・ゲーム等のための材料の購入とゲストの車代 |
| 7 | 大正琴ロマンハーブの会 伊藤和子 | 平成9年4月 20 | 32,000 | 32,000 | ボランティア活動を行う時の小道具・消耗品・器材の修理又は購入 ・学習会及び研修会事業費 |
| 8 | 玉川やんちゃサークル 内山貴美子 | 平成17年11月 24 | 20,000 | 20,000 | 各種体験活動を行う際の材料費、消耗品等の購入の体験講師費 |
| 9 | 茅野おやこ劇場 古賀栄美 | 平成元年4月 203 | 50,000 | 50,000 | 毎年1年を通して未就園児の親子のための仲間づくりや集団生活への一歩を踏み出すお手伝いとして劇ごっこワークショップ「親子でいっしょに劇ごっこ」を取り組みます。プロ劇団によるワークショップの公演料等の費用 |
| 10 | 茅野市マジッククラブ 武藤昇 | 昭和60年4月 12 | 50,000 | 50,000 | 会員の技術レベルアップのための学習会講師料と共同使用マジック用具調達 |
| 11 | 茅野レスキューネット 宮外光夫 | 平成17年3月 15 | 30,000 | 30,000 | 市民やボランティアを対象としての訓練と講習会などの実施 災害救助ワークショップ訓練を机上で行う方式の開発の費用 会員の防災脂質向上のための訓練の費用 |
| 12 | 繋inc. 木村かほり | 平成26年8月 87 | 50,000 | 50,000 | 親子で農作業をする畑の備品、消耗品購入とPRのための費用 |
| 13 | ともしび会 両角宗茂 | 平成21年8月 7 | 36,000 | 36,000 | 音楽の伴奏指揮講師謝礼と歌集の購入・しおり作成費用 |
| 14 | のいちごの会 伊藤美穂子 | 平成25年4月 30 | 50,000 | 50,000 | 野外での活動や遊びに興味のある方へのお誘いし活動を継続していくための活動費 |
| 15 | ハッピースマイル 篠原優子 | 平成17年10月 7 | 50,000 | 50,000 | 一昨年より高齢者施設のほか、保育園での高齢者交流での生演歌の依頼が増加したためマイク購入の費用 |
| 16 | パーキンソン病からの贈り物の会 両角いく子 | 平成14年3月 24 | 35,000 | 35,000 | 運動・音楽・ヨガ療法・交流学習会・相談会の講師謝礼、接待料 消耗品・通信費 |

| | | | | | |
|------------------|------------------------------|----------------|------------------|------------------|--|
| 17 | 腹話術友の会 水代彰子 | 平成17年12月 9 | 50,000 | 50,000 | 講習会の開催、各種行事の活動費 |
| 18 | ぶれジョブちの(ぶれジョブ茅野推進委員会) 林直樹 | 平成26年4月 29 | 50,000 | 50,000 | 全国で広がっている「ぶれジョブ」活動推進のチラシや資料の作成・配布し広報・啓発活動 全国ぶれジョブセミナー2017in愛知への開催協力 |
| 19 | 手話ダンス虹の会 篠原郁子 | 平成6年4月 15 | 50,000 | 50,000 | 新曲を学ぶため東京より講師を依頼する、その講習料、旅費、CD、テープ、コピー用紙代 保育園他へ行くためのデッキ購入代 |
| 20 | 茅野市要約筆記グループ ひまわり 山本博子 | 平成12年4月 7 | 5,000 | 5,000 | 要約筆記の必要性PRに使用する消耗品、備品購入 |
| 21 | 米沢読書ボランティアぽっかぽか 古賀栄美 | 平成12年9月 23 | 20,000 | 20,000 | 紙芝居、人形、ペーパードール等の劣化のため改善保管管理のため より多くの方の参加活動にすため、製作費、修繕費等の費用が必要。 |
| 22 | 米沢地区ボランティアの会 帯川ちまき | 平成5年2月 66 | 50,000 | 50,000 | 一人暮らしの高齢者が地域で安心して暮らせるためのサロンの活動のうち、いきいきサロン・宅配弁当材料費・プレゼント配りの補助 |
| 23 | 湖東ボランティアの会 飯島優子 | 平成9年4月 32 | 50,000 | 50,000 | ・地区で行ういきいきサロンの食材購入費 ・学習会講師謝礼 |
| 24 | はなみずきの会(中大塩) 武井紀憲 | 平成3年7月 30 | 50,000 | 50,000 | ・野菜等の価格高騰のため財政状況が厳しい ・世代間交流等での高齢者の対象者増のため ・引きこもりがちな定年後男性、高齢者クラブに属さない高齢者等を対象とした活動の展開のため |
| 25 | 玉川ボランティアの会 牛山宏子 | 平成4年11月 83 | 50,000 | 50,000 | 高齢者との交流(サロン・宅配)、小学生との交流(水鉄砲作り・しめ縄作り)等の材料費及び資材費 |
| 26 | ちの地区ボランティアの会 高橋たづ子 | 平成9年 172 | 50,000 | 50,000 | ・高齢者支援活動、地域福祉実施のため ・ボランティア会員の向上のための研修 ・世代間交流の実施 ・対象高齢者増加のため |
| 27 | 宮川ボランティア愛の会 上原民子 | 平成5年12月 106 | 50,000 | 50,000 | いきいきサロンに使用する食材(年2~3回) 出前福祉講座 |
| 28 | 朝日のあたる家 篠原リカ子 | 平成29年4月 10 | 26,000 | 26,000 | 研修会を年2回開催(講師郡内1・県外1)解放作成し会員の勧誘を行い集いの開催する。 |
| 29 | ボランティアグループえがお応援隊 伊藤玲子 | 平成23年3月 22 | 50,000 | 50,000 | 「地域のENGAWAえがお」活動の企画・実施(気軽に誰でも寄れる地域のサロンとしての機能を持つ) |
| 30 | 茅野市ボランティア連絡協議会 伊東俊夫 | 平成8年11月 11 | 50,000 | 50,000 | 当会が主催する事業の諸費用 |
| 31 | ハッコ 高橋かおる | 平成28年11月 7 | 38,000 | 38,000 | 上映会や食育に関する活動を継続していくための活動資金 |
| 32 | ブックメイトぐりとぐら 伊藤英子 | 平成11年5月 8 | 20,000 | 20,000 | 絵本の読み聞かせ、おはなし会を開催 「発達障害と絵本」について学習するため講師料などの諸費用 |
| 申請団体 総合計数 | | | 32件 | 32件 | |
| 申請金額 総合計額 | | | 1,264,000 | 1,264,000 | |

平成29年度 出張一覧

| 総務・企画係 | | | | 地域福祉活動推進係 | | | | 日常生活支援係 | | | | 在宅福祉係 | | | |
|--------|----------------|-----------------------------|------------------------|-----------|------------------------------|-----------------------------|---|---------|-------------|---------------------|--------------------|--------|------------|--------------------|-----------|
| 日時 | 場所 | 内容 | 出張職員 | 日時 | 場所 | 内容 | 出張職員 | 日時 | 場所 | 内容 | 出張職員 | 日時 | 場所 | 内容 | 出張職員 |
| 4月14日 | 浅間温泉文化センター | 市町村社協事務局長会議 | 丸茂丈実・鮎澤弘和 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 4月18日 | 浅間温泉文化センター | 地域の福祉力強化セミナー | 湯田坂九海・武澤一枝 五味のぞみ | 4月18日 | 浅間温泉文化センター | 地域の福祉力強化セミナー | 北原俊憲・川本恭子 藤森美佐子 | | | | |
| 4月19日 | 伊那市福祉まちづくりセンター | 共同募金委員会事務局担当者会議 | 小林宣義 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 4月21日 | 県社協 | 県内社協職員災害初動時における 先遣チーム研修会 | 戸田貴司 | | | | | | | | |
| | | | | 5月15日 | 県総合教育センター | 福祉教育推進フォーラム | 湯田坂九海・武澤一枝 横内佐知・戸田貴司 五味のぞみ | | | | | | | | |
| | | | | 5月16日 | 伊那合同庁舎 | 地域介護予防活動支援事業研修 | 横内佐知・守屋敬子 | | | | | | | | |
| | | | | 5月19日 | おかや総合福祉センター | 市町村社協業務担当者会議 | 湯田坂九海・戸田貴司 | 5月19日 | おかや総合福祉センター | 市町村社協業務担当者会議 | 北原俊憲・藤森美佐子 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 6月2日 | ケイトみまき | みまき健康大学見学 | 松村奈美 |
| | | | | 6月12日 | 飯山市公民館 | 地域コーディネーター養成研修 | 守屋敬子 | | | | | | | | |
| | | | | 6月15日 | 県総合教育センター | 生活支援コーディネーター連絡会議 | 武澤一枝・今井あつ子 田中和美・原満貴 | | | | | | | | |
| | | | | 6月15日 | 県総合教育センター | 生活支援コーディネーター養成研修実施検討会議 | 湯田坂九海 | | | | | | | | |
| | | | | 6月19日 | 下諏訪総合文化センター | 南信地区コーディネーター研修 | 戸田貴司・武澤一枝 横内佐知・五味のぞみ 田中和美・今井あつ子 倉澤紀章・守屋敬子 伊藤千佳子 | | | | | | | | |
| | | | | 6月21日 | 長野市安茂里園沖公 会堂・富竹区弘誓集會 所 | 北山地区社協視察研修 | 伊藤千佳子 | | | | | 6月21日 | キッセイ文化ホール | 介護保険事業所研修会 | 波間道子 |
| | | | | 6月27日 | 塩尻総合文化センター | 社協職員基礎研修 | 守屋敬子 | 6月27日 | 塩尻総合文化センター | 社協職員基礎研修 | 川本恭子・藤森美佐子 | 6月27日 | 塩尻総合文化センター | 社協職員基礎研修 | 波間道子 |
| | | | | 7月6日 | 飯山市公民館 | 地域福祉コーディネーター養成研修 | 守屋敬子 | | | | | 7月6日 | 松本合同庁舎 | 精神保健福祉担当者基礎研修 | 武居智美 |
| | | | | | | | | | | | | 7月10日 | 松本合同庁舎 | 介護保険事業所研修会 | 米津康之 |
| | | | | | | | | 7月12日 | 県社協 | 成年後見支援センター連絡会 | 北原俊憲・川本恭子 | | | | |
| | | | | | | | | 7月24日 | 県社協 | 生活福祉資金貸付事業担当者研修会 | 北原俊憲・川本恭子 | | | | |
| | | | | | | | | 7月25日 | 塩尻総合文化センター | 信州くらしの支えあいネットワーク | 山内美由紀 | | | | |
| | | | | | | | | 8月1日 | 県社会福祉士会事務局 | 成年後見支援センター | 北原俊憲・川本恭子 | | | | |
| | | | | 8月2日 | 飯山市公民館 | 地域福祉コーディネーター養成研修 | 守屋敬子 | 8月2日 | 北安曇郡池田町 | K様に係る相談支援 | 北原俊憲・川本恭子 | | | | |
| | | | | | | | | 8月3日 | キッセイ文化ホール | 権利擁護基礎セミナー | 北原俊憲・川本恭子 | | | | |
| | | | | 8月19日 | 宮田村民会館 | 生活支援体制整備事業を考えるセミナー | 湯田坂九海 | | | | | | | | |
| | | | | 8月21日 | 飯山市公民館 | 地域福祉コーディネーター養成研修 | 戸田貴司・倉澤紀章 守屋敬子 | | | | | | | | |
| | | | | 8月23日 | 茅野市役所 | キャラバン・メイト ステップアップ研修 | 戸田貴司・横内佐知 | | | | | | | | |
| | | | | 8月24日 | 山梨県防災安全センター | 泉野地区社協・日赤・連協共催視察研修 | 今井あつ子 | | | | | | | | |
| | | | | 8月31日 | 立科町高齢者 生きがいセンター | たてしな元気塾視察 | 湯田坂九海 | | | | | 8月31日 | 松本合同庁舎 | 指定障害者福祉サービス事業者集団指導 | 米津康之・細田道郎 |
| | | | | 9月7日 | 大府市 北名古屋市 | 福祉21茅野・認知症部会視察 | 戸田貴司 | | | | | | | | |
| 9月13日 | 佐久市コスモホール | 県社会福祉大会 | 丸茂丈実・鮎澤弘和 小林宣義・小池恭平 | | | | | 9月13日 | 塩尻市中央公民館 | 結婚支援担当レハアップ研修(初級) | 北原俊憲・正田里美 下向由紀子 | | | | |
| | | | | 9月19日 | 飯山市公民館 | 地域福祉コーディネーター養成研修 | 守屋敬子 | | | | | | | | |
| | | | | 9月21日 | 長野・中野・小布施 | 希望の旅 | 湯田坂九海・横内佐知 | | | | | 9月21日 | 県立駒ヶ根病院 | 利用者入院付添 | 米津康之・武居智美 |
| | | | | | | | | 9月22日 | 県社協 | 成年後見支援センター等実務者勉強会 | 北原俊憲・川本恭子 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 9月26日 | 松本合同庁舎 | 指定障害者福祉サービス事業者集団指導 | 鮎沢英行 |
| | | | | 9月27日 | 木島平村 | 中大塩地区ボランティア視察研修旅行 | 守屋敬子 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 9月29日 | 浅間温泉文化センター | 信州レハ・ソサ・サポート事業支援員研修 | 川本恭子 | 9月29日 | 県立駒ヶ根病院 | 利用者カフェ | 武居智美 |
| | | | | 10月13日 | 飯山市公民館 | 地域福祉コーディネーター養成研修 | 守屋敬子 | | | | | | | | |
| 10月17日 | 県社協 | 生命保険協会長野県協会 福祉巡回車・車椅子贈呈式 | 丸茂丈実 | | | | | | | | | 10月17日 | 県立駒ヶ根病院 | 利用者面会 | 武居智美 |
| | | | | 10月18日 | 県庁 | 生活支援コーディネーター養成研修実施検討会議 | 湯田坂九海 | 10月18日 | 塩尻総合文化センター | 生活支援員研修 実践編 | 北原俊憲・下向由紀子 | | | | |

| 総務・企画係 | | | | 地域福祉活動推進係 | | | | 日常生活支援係 | | | | 在宅福祉係 | | | |
|----------------|--------------|-----------------------|-----------|-----------|------------------|--------------------------|--------------------|-----------|-------------|------------------------|--------------------|--------|------------|-------------------------------|-------------------|
| 日時 | 場所 | 内容 | 出張職員 | 日時 | 場所 | 内容 | 出張職員 | 日時 | 場所 | 内容 | 出張職員 | 日時 | 場所 | 内容 | 出張職員 |
| 10月19.20日 | 鹿教湯温泉 | 事務局長研究協議会 | 丸茂文実 | | | | | | | | | 10月24日 | 浅間温泉文化センター | サービス管理責任者・児童発達支援管理者「スキルアップ」研修 | 諸橋恵子 |
| | | | | | | | | 10月25.26日 | ビレッジ安曇野 | 成年後見制度活用講座 | 川本恭子・下向由紀子 | | | | |
| | | | | 10月27日 | 安曇野市明科公民館 | 生活支援コーディネーターネットワーク研修 | 湯田坂九海・横内佐知 | 10月27日 | 浅間温泉文化センター | 生活支援員研修 基礎編 | 下向由紀子 | | | | |
| | | | | | | | | 10月30日 | 松本合同庁舎 | 家計相談支援員等連絡会議 | 北原俊憲・川本恭子 | | | | |
| | | | | | | | | 11月1日 | 県社協 | 日常生活支援事業契約締結審査会 | 北原俊憲・下向由紀子 | | | | |
| | | | | 11月2日 | 県社協 | 地域福祉コーディネーター養成研修 | 守屋敬子 | | | | | | | | |
| | | | | 11月6日 | 松本合同庁舎 | 地域福祉コーディネーター養成研修 | 小尾宣義 | | | | | | | | |
| | | | | 11月7日 | 飯山市公民館 | 地域福祉コーディネーター養成研修 | 守屋敬子 | | | | | 11月7日 | 県立駒ヶ根病院 | 利用者カフェ | 武居智美 |
| 11月9日 | 応研代々木本社 | 年末調整セミナー | 山内美由紀 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 11月28日 | 甲府共立病院 | 日自支援解約手続き | 北原俊憲 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 11月29日 | 県立駒ヶ根病院 | 利用者面会 | 武居智美 |
| | | | | 11月30日 | 県NPOセンター | 福祉推進委員研修会打合せ | 湯田坂九海・武澤一枝 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 12月5日 | 長野市生涯学習センター | 結婚支援担当ヘルパー研修(中級) | 北原俊憲 | | | | |
| | | | | | | | | 12月7日 | 豊科交流学習センター | 成年後見制度利用促進計画策定等研修会 | 北原俊憲・川本恭子 | | | | |
| | | | | | | | | 12月11日 | 浅間温泉保養所みやま荘 | 日常生活自立支援事業推進会議 | 北原俊憲・下向由紀子 | | | | |
| 12月16日 ～19日 | ロフィス湘南中央福祉学院 | 会計実務講座(中級) | 小池恭平 | | | | | | | | | 12月19日 | 県立駒ヶ根病院 | 利用者面会 | 米津康之・武居智美 |
| | | | | | | | | | | | | 1月18日 | 県立駒ヶ根病院 | 利用者面会 | 武居智美 |
| 1月23日 | 塩尻総合文化センター | 成年後見制度利用促進・権利擁護推進セミナー | 丸茂文実 | | | | | 1月23日 | 塩尻総合文化センター | 成年後見制度利用促進・権利擁護推進セミナー | 北原俊憲・川本恭子 下向由紀子 | | | | |
| | | | | 1月24日 | 諏訪教育会館 | 諏訪圏域高齢者の社会に関するネットワーク会議 | 湯田坂九海 | 1月24日 | 諏訪教育会館 | 諏訪圏域高齢者の社会に関するネットワーク会議 | 北原俊憲・正田里美 | | | | |
| 1月29日 | ホテルメトロポリタン長野 | 災害時の連携を考える長野県フォーラム | 山内美由紀 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 1月29日 | 長和町役場 | 生活支援・介護予防サービス提供者協議体準備委員会 | 湯田坂九海 | | | | | | | | |
| 1月29.30日 | 氷見市社会福祉協議会 | 4市社協合同災害時相互支援協定検討会 | 鮎澤弘和 | | | | | | | | | | | | |
| 1月31日 | 県総合教育センター | 市町村社会福祉協議会経理研修第2期 | 小池恭平 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 2月9日 | 浅間温泉文化センター | 心配ごと相談員研修会 | 北原俊憲・下向由紀子 | | | | |
| | | | | | | | | 2月13日 | 全社協灘尾ホール | 権利擁護・虐待防止セミナー | 川本恭子・下向由紀子 | | | | |
| 2月20日 | 長野ハスターミナル会館 | 県トップセミナー | 丸茂文実・鮎澤弘和 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | 2月27日 | 塩尻総合文化センター | 日常生活自立支援事業推進会議 | 北原俊憲・下向由紀子 | | | | |
| | | | | 3月3.4日 | JA長野県ビル | JVCC2018信州研究集会 | 鈴木敦子 | | | | | | | | |
| | | | | 3月8日 | 県庁 | 生活支援コーディネーター養成研修実施検討会議 | 湯田坂九海 | | | | | 3月5日 | キッセイ文化ホール | 介護保険事業者研修会 | 米津康之・波間道子 武藤雅代 |
| | | | | 3月8日 | 飛騨・高山観光コンベンション協会 | 先進地研修会 | 下家寿美 | | | | | | | | |
| 3月9日 | 浅間温泉文化センター | 災害ボランティアセンター運営支援者研修 | 小池恭平 | 3月9日 | 浅間温泉文化センター | 災害ボランティアセンター運営支援者研修 | 戸田貢司 | | | | | | | | |
| 3月10日 | 県看護協会会館 | 災害福祉支援ネットワークセミナー | 山内美由紀 | 3月10日 | 県看護協会会館 | 災害福祉支援ネットワークセミナー | 戸田貢司 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 3月14日 | 県立駒ヶ根病院 | 利用者退院付添 | 米津康之・武居智美 |
| | | | | 3月19日 | キッセイ文化ホール | 地域共生社会を考える長野フォーラム | 湯田坂九海・小尾宣義 横内佐知 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | 3月20日 | 松本合同庁舎 | 指定障害者福祉サービス事業者集団指導 | 鮎沢英行 |
| | | | | | | | | | | | | 3月27日 | 県庁 | 指定障害者福祉サービス事業者集団指導 | 武居智美 |

H29年度 個別支援活動全体集計表

| 目的・趣旨 | 主な取組 | 個別具体例 | 合計 | 地区別内訳 | | | | | | | | | | |
|--------------------|--------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|----|
| | | | | ちの | 宮川 | 米沢 | 豊平 | 玉川 | 泉野 | 金沢 | 湖東 | 北山 | 中大塩 | |
| 1 | 生活状況の把握とニーズの早期発見 | 本人・家族からの情報収集 | 977 | 75 | 107 | 102 | 71 | 64 | 100 | 94 | 44 | 73 | 247 | |
| | | 本人・家族に体調を確認 | 1,406 | 302 | 127 | 169 | 100 | 122 | 91 | 90 | 79 | 129 | 197 | |
| | | 本人・家族に生活状況を確認 | 1,443 | 308 | 113 | 181 | 102 | 116 | 127 | 90 | 87 | 132 | 187 | |
| | | 悩み事・孤独感等の相談 | 530 | 18 | 54 | 56 | 54 | 87 | 38 | 102 | 29 | 31 | 61 | |
| | | 他の職種機関からの情報収集 | CM から情報提供を受ける | 172 | 16 | 33 | 8 | 4 | 42 | 1 | 7 | 13 | 44 | 4 |
| | | | 病院関係者(Dr、NS、MSW等)から情報提供を受ける | 38 | 3 | 8 | 2 | | 8 | 3 | 3 | 4 | 7 | |
| | | | SCから情報提供を受ける | 281 | 29 | 41 | 21 | 3 | 61 | 21 | 19 | 34 | 32 | 20 |
| | | | 市担当課から情報提供を受ける | 30 | 2 | 7 | 1 | 4 | 5 | 1 | 3 | 2 | 3 | 2 |
| | | | 社協担当者(サービス提供者含む)から情報提供を受ける | 142 | 17 | 22 | 4 | 5 | 35 | 9 | 10 | 11 | 17 | 12 |
| | | | 介護サービス提供者から情報提供を受ける | 58 | | 28 | | | 3 | 1 | 1 | 5 | 20 | |
| | 成年後見人等から情報提供を受ける | | 2 | | | 1 | | | | | 1 | | | |
| | 法的な専門家(弁護士・司法書士・行政書士・会計士等)から情報提供を受ける | | 2 | | | | | | | | | 1 | 1 | |
| | 地域住民からの情報収集 | 郵便局から情報を受ける | 16 | | | | 10 | | 2 | 4 | | | | |
| | | 民生から情報提供を受ける | 154 | 20 | 27 | 7 | 4 | 17 | 7 | 20 | 18 | 12 | 22 | |
| | | 福祉推進委員から情報提供を受ける | 12 | | 11 | | | | | | | | 1 | |
| | | 地域の役職者(区長・地区社協役員・保護司等)から情報提供を受ける | 5 | | | | | 1 | | 2 | | | 2 | |
| | | 地区Vrから情報提供を受ける | 26 | 6 | 2 | 3 | | 7 | | 1 | 5 | 2 | | |
| | | 近隣住民から情報提供を受ける | 83 | 2 | 4 | 14 | 2 | 12 | 16 | 3 | 1 | 5 | 24 | |
| | | 商店から情報提供を受ける | 3 | | 1 | | | 1 | | | | | 1 | |
| | | 民間サービス提供者から情報提供を受ける | 20 | 6 | 1 | 2 | 5 | 1 | 1 | 3 | | 1 | | |
| その他の地域住民から情報提供を受ける | 31 | 1 | 1 | 8 | 1 | 7 | | 8 | | | 5 | | | |
| 2 | サービスや制度の利用に向けた間接的な支援 | 公的サービスや各種制度、専門窓口の情報提供 | 73 | 1 | 20 | 2 | 1 | 13 | 3 | 7 | 5 | 10 | 11 | |
| | | 介護保険サービスの情報提供をする | 23 | | 3 | 1 | | 11 | 1 | 1 | 1 | 2 | 3 | |
| | | 介護予防通所事業の情報提供をする | 25 | | 3 | 1 | | 5 | 2 | 3 | 2 | | 9 | |
| | | 市の担当窓口を紹介する | 4 | | 1 | | | | 1 | | | 1 | 1 | |
| | | 自立支援サービスの情報提供をする | 8 | | 2 | | | | | | 2 | 3 | 1 | |
| | | 成年後見人制度の情報提供をする | 177 | 6 | 30 | 10 | 8 | 83 | 7 | 4 | 8 | 10 | 11 | |
| | | おたっしや弁当の情報提供をする | 17 | 2 | 3 | | | 4 | | 3 | 3 | 1 | 1 | |
| | | 移送サービスの情報提供をする | 40 | 1 | 3 | | | 7 | 3 | 3 | 3 | 4 | 16 | |
| | | シャララの情報提供をする | 20 | | | 1 | 1 | 4 | | 2 | | | 12 | |
| | | 安心コールの情報提供をする | 17 | | 5 | | | 3 | 3 | 1 | 4 | 1 | | |
| | 社協事業の情報提供 | 日常生活自立支援事業の情報提供をする | 1 | | 1 | | | | | | | | | |
| | | 貸付の情報提供をする | 8 | 1 | 2 | | | 2 | 2 | | | | 1 | |
| | | 塩つぼデイについての情報提供をする | 7 | | 1 | 2 | 1 | | 1 | | | 2 | | |
| | | いこいのつどい・希望の旅についての情報提供をする | 14 | | 2 | 6 | | 3 | | 3 | | | | |
| | | 配食や清掃など暮らしに関する民間事業者の情報提供 | 8 | | 1 | 1 | | | 2 | 3 | 1 | | | |
| | | 買い物代行業者の情報提供をする | 21 | | 6 | 3 | | 1 | | 5 | 1 | | 5 | |
| | | 外仕事(草刈り、雪かき等)業者についての情報提供をする | 6 | | 1 | | 1 | | 2 | 1 | 1 | | | |
| | | 地域との接点づくりや社会参加への働きかけ | 41 | | 7 | | | 5 | | 17 | | 1 | 11 | |
| | | いきいきサロン参加への働きかけを行う | 66 | | | 2 | | 5 | | 11 | | | 48 | |
| | | 運動教室参加への働きかけを行う | 37 | 1 | | 3 | | 1 | 8 | 3 | 2 | | 19 | |
| 高齢者クラブ参加への働きかけを行う | 5 | | | 1 | | 1 | | 3 | | | | | | |
| 3 | 生活課題の解決に向けた直接的な支援 | おたっしや弁当の申請をする | 123 | 23 | 20 | 4 | 8 | 36 | 5 | 1 | 9 | 13 | 4 | |
| | | 移送サービスの申請をする | 5 | 3 | | | | 1 | | 1 | | | | |
| | | シャララの申請をする | 7 | 2 | | | | | 2 | 1 | 1 | 1 | | |
| | | 安心コールの申請をする | 2 | | | | | | | | | | 2 | |
| | | 日常生活自立支援事業の申請をする | 1 | | 1 | | | | | | | | | |
| | | 貸付申請をする | 2 | | | | | 1 | 1 | | | | | |
| | | 塩つぼデイの申請をする | 25 | 3 | 15 | | | | | | 3 | 4 | | |
| | | 社協事業による支援 | | | | | | | | | | | | |
| | | 償還指導を行う | | | | | | | | | | | | |
| | | 本人や家族への生活状況の報告と改善の働きかけ | 9 | | | | | 2 | 6 | 1 | | | | |
| | 事務・支払い手続き等の手伝い | 訪問販売対策やクーリングオフの対応をする | 14 | | | 2 | | 7 | | 4 | | | 1 | |
| | | 家屋内の整理、整頓ができるよう助言する | 7 | | | 2 | | 3 | | 1 | | 1 | | |
| | | 最低限の家屋の片付けをする | 22 | 3 | 2 | 1 | | 4 | 4 | 3 | | 2 | 3 | |
| | | 家族に生活状況を報告する | 125 | 12 | 51 | 9 | | 5 | 4 | 20 | 5 | 14 | 5 | |
| | | サービス利用の調整をする | 5 | | 3 | | | | | | | 2 | | |
| | | 移送の予約・キャンセルの受け付けをする | 9 | | 5 | | | 2 | | | | 2 | | |
| | | 料金の支払いをする | 17 | | 1 | | | 2 | 1 | 2 | 1 | 8 | 2 | |
| | | 手紙、書類等の代筆・代読をする | 6 | | 1 | | | 2 | | 1 | 1 | 1 | | |
| | | 業者の立ち合いを行う | 7 | | 1 | | | 2 | 3 | 1 | | | | |
| | | 家族に支払の状況を報告する | 5 | 1 | 2 | 1 | | 1 | | | | | | |
| 緊急対応 | 救急車を呼ぶ | 4 | 1 | 1 | | | 1 | | 1 | | | | | |
| | 各機関(CM・SC・民生・上司)へ緊急連絡をする | 5 | 1 | 1 | 1 | | 2 | | | | | | | |
| 4 | 周辺環境の整備と調整 | CMへ情報提供をする | 80 | 2 | 4 | 2 | 3 | 13 | 1 | 6 | 4 | 42 | 3 | |
| | | 病院関係者(Dr、NS、MSW等)へ情報提供をする | 20 | | 3 | | | 7 | 2 | 3 | | 5 | | |
| | | SCへ情報提供をする | 234 | 12 | 40 | 19 | 4 | 38 | 20 | 18 | 25 | 44 | 14 | |
| | | 市担当課へ情報提供をする | 27 | 1 | 4 | | 1 | 4 | 3 | 2 | 7 | 2 | 3 | |
| | | 社協担当者へ情報提供をする | 177 | 3 | 18 | 11 | | 54 | 7 | 9 | 20 | 52 | 3 | |
| | | 介護サービス提供者へ情報提供をする | 50 | | 22 | | | | | 3 | 5 | 20 | | |
| | | 成年後見人等から情報提供を受ける | 3 | | | | | 2 | | | 1 | | | |
| | | 法律の専門家(弁護士・司法書士・行政書士・会計士等)へ情報提供をする | 3 | | | | | | | | 2 | 1 | | |
| | | 郵便局へ情報提供をする | 3 | | | 1 | | | | 2 | | | | |
| | | 民生へ情報提供をする | 88 | 3 | 16 | | | 10 | 5 | 21 | 4 | 14 | 15 | |
| 協力・連携の調整 | 支援協力のため、話し合いの場を設ける | 11 | | | 8 | | | | 2 | | | 1 | | |
| | 担当者会議、カンファレンスに出席する | 25 | 5 | 8 | 1 | | 5 | 1 | | 1 | 3 | 1 | | |
| | 各機関(CM・SC・民生・上司・担当者等)と同行訪問をする | 142 | 25 | 40 | | 4 | 33 | 9 | 8 | 2 | 10 | 11 | | |
| | 地域の関係者へ見守り、声かけ等の協力を依頼する | 59 | 2 | 1 | 5 | | 11 | | 14 | | 7 | 19 | | |
| 近隣とのトラブルの調整 | 近隣とのトラブルの調整をする | 4 | | | | | | 1 | 3 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 追加 | 緊急通報装置の紹介 | 4 | | | | | | | | 1 | 3 | | |
| | | 病院受診同行 | 22 | | 3 | 2 | | 3 | | | 4 | 10 | | |
| | | SC職員と対応を話し合う | 1 | 1 | | | | | | | | | 1 | |
| | | 日程の調整 | 1 | | | | | | | | | | | |
| | | 御用聞きとの紹介と発送について | 20 | 3 | | | | 1 | 4 | | | | 12 | |
| | | 家族に保険の手続き・調整 | 1 | 1 | | | | | | | | | | |
| | | ファミサポの情報提供をする | 1 | 1 | | | | | | | | | | |
| | | 入浴介助 | 1 | | 1 | | | | | | | | | |
| | | 傾聴Vrからの情報提供 | 1 | | | | | | | 1 | | | | |
| | | 地域住民への説明、報告 | 1 | | 1 | | | | | | | | | |
| | | 民間サービス提供者へ情報提供をする | 1 | | 1 | | | | | | | | | |
| | | 傾聴Vrへ情報提供をする | 1 | | 1 | | | | | | | | | |
| | | Vrへの参加の促し | 1 | | 1 | | | | | | | | | |
| | | 最低限の買い物支援 | 2 | | 2 | | | | | | | | | |
| | | 受診・通院の促し | 3 | | 1 | | | 2 | | | | | | |
| 警察を呼ぶ | 1 | | | | | 1 | | | | | | | | |
| | 計 | 7,437 | 925 | 949 | 681 | 397 | 992 | 530 | 660 | 462 | 807 | 1,034 | | |

H29年度 地域支援活動全体集計表

| 目的・趣旨 | 主な取組 | 個別具体例 | 合計 | 地区別内訳 | | | | | | | | | | | |
|-------------------|------------------|-------------------------------|-----------------------------|--------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|
| | | | | ちの | 宮川 | 米沢 | 豊平 | 玉川 | 泉野 | 金沢 | 湖東 | 北山 | 中大塩 | | |
| 1 | 打合わせ・会議関係 | 打合わせ・会議の実施 | CCと打ち合わせを実施する | 210 | 23 | 23 | 7 | | 21 | 18 | 3 | 27 | 27 | 61 | |
| | | | SCと打ち合わせを実施する | 39 | | | | | 18 | 1 | 1 | 3 | 4 | 12 | |
| | | | CC・SCと打ち合わせを実施する | 20 | | | 1 | 4 | 4 | 5 | 2 | | | 4 | |
| | | | 会長と打ち合わせを実施する | 94 | 2 | 3 | 3 | | 20 | 1 | 6 | 7 | 22 | 30 | |
| | | | CC・会長と打ち合わせを実施する | 52 | 10 | 13 | 1 | 2 | 12 | | 9 | 3 | 1 | 1 | |
| | | | 三役会（幹事会）を実施する | 21 | 1 | 1 | | | 11 | 1 | 1 | 2 | 1 | 3 | |
| | | | 役員会を実施する | 73 | 4 | 16 | 18 | 5 | 6 | | 11 | 5 | | 8 | |
| | | | 委員会（連絡会）を実施する | 54 | 2 | 3 | 18 | | 18 | | 2 | 6 | | 5 | |
| | | | 総会を実施する | 30 | 1 | 1 | 9 | | 10 | 2 | 2 | 2 | | 3 | |
| | | | 役割 | 受付を行う | 89 | 4 | 4 | 10 | | 24 | 1 | 24 | 5 | 7 | 10 |
| | 司会・進行を行う | 46 | | 6 | | 1 | 2 | 18 | | 1 | 9 | 6 | 3 | | |
| | 議事に関する説明、情報提供を行う | 196 | | 10 | 32 | 17 | | 32 | 2 | 14 | 28 | 17 | 44 | | |
| | 記録を行う | 149 | | 4 | 30 | 1 | 26 | 41 | | 19 | 1 | 10 | 17 | | |
| | 検討内容 | 209 | | 7 | 27 | 31 | 3 | 61 | 4 | 14 | 27 | 2 | 33 | | |
| | 検討内容 | 研修内容等について検討する | 70 | 6 | 1 | 2 | 3 | 23 | 5 | 10 | 4 | 2 | 14 | | |
| | | 人事について検討する | 19 | | 5 | | | 4 | | 1 | 7 | 1 | 1 | | |
| | | 助成金（応援メニュー、行動計画助成金等）について検討する | 22 | 3 | 10 | 4 | | | | | 4 | | 1 | | |
| | | 事業の立ち上げ、見直し等について検討する | 96 | | 8 | 10 | | 6 | 1 | 9 | 2 | 1 | 59 | | |
| | | 地域福祉行動計画について検討する | 31 | | 3 | 4 | 20 | | | | 2 | | 2 | | |
| | | 地域の情報誌（CC便り、地区社協だより等）について検討する | 46 | 1 | 4 | 8 | | 1 | 7 | 1 | 1 | 1 | 22 | | |
| 支え合い、マップ等について検討する | | 22 | | | 12 | | | | | 6 | | 4 | | | |
| 2 | 事務関係 | 事務 | 業者・物品等の手配を行う | 69 | | 3 | 13 | | 13 | 12 | 6 | 4 | 7 | 11 | |
| | | | 必要物品の買い出しを行う | 36 | 4 | 3 | | | 9 | | 9 | 5 | 3 | 3 | |
| | | | 通知の準備・発送等を行う | 107 | | 7 | 8 | | 43 | | 2 | 23 | 19 | 5 | |
| | | | 搬入物品の準備を行う | 82 | | 13 | 1 | | 30 | 4 | 12 | 3 | | 19 | |
| | | | 会場の準備を行う | 214 | 7 | 18 | 20 | 2 | 47 | 7 | 33 | 16 | 8 | 56 | |
| | | | 支払い、精算等の会計事務を行う | 58 | | 20 | 5 | | 13 | 2 | | 13 | 4 | 1 | |
| | | | 資料を作成する | 186 | 3 | 39 | 12 | | 39 | 9 | 13 | 34 | 22 | 15 | |
| | | | 地域の情報誌（CC便り、地区社協だより）等を作成する | 39 | 2 | 1 | 1 | | | 21 | 2 | 1 | 2 | 9 | |
| | | | 助成金（応援メニュー、行動計画助成金等）の事務を行う | 28 | | 16 | 4 | | | | 1 | 7 | | | |
| | | | 地区の取り組み（お助け隊、お買い物バス等）の事務を行う | 119 | | 43 | 1 | | 68 | 1 | 3 | 2 | | 1 | |
| | | | 共募大口企業募金の事務を行う | 11 | | 2 | | | | | | 6 | 3 | | |
| 3 | 支援関係 | 相談 | 住民活動等についての相談を受ける | 80 | 5 | 2 | 14 | | 23 | 4 | 10 | 1 | 5 | 16 | |
| | | | 事業 | 事業を進行管理する | 43 | | 14 | 2 | | 10 | | | 10 | 7 | |
| | | | | レクリエーションや情報提供等を行う | 154 | 4 | 3 | 8 | 2 | 53 | 4 | 23 | 13 | 8 | 36 |
| | | | | 参加者（高齢者等）から情報収集を行う | 247 | 39 | 15 | 44 | | 21 | 12 | 36 | 20 | 10 | 50 |
| | | | | 事業のサポートをする | 222 | 14 | 48 | 7 | 6 | 39 | 9 | 15 | 1 | 10 | 73 |
| | 研修 | 講師、会場、視察先等の手配を行う | 117 | 3 | 1 | 18 | 5 | 28 | 8 | 13 | 11 | 13 | 17 | | |
| | | 研修会を実施する | 38 | 7 | | 5 | 3 | 4 | 1 | 4 | 9 | 5 | | | |
| | | 視察研修に同行する | 15 | 1 | | 1 | 3 | 1 | 1 | | 2 | 2 | 4 | | |
| | | 視察研修を受け入れる | 7 | 1 | | 2 | | | | | | | 4 | | |
| | 地域支援 | 出前講座（認知症・マップ・特殊詐欺等）を実施する | 10 | | | | | 4 | 1 | 1 | 3 | 1 | | | |
| | | 住民活動等についての支援を行う | 222 | 1 | 5 | 11 | 88 | 21 | 14 | 4 | 24 | 22 | 32 | | |
| | | Vr活動等の支援を行う | 130 | 1 | 8 | 19 | | 37 | | 22 | 4 | 17 | 22 | | |
| | | マップ作成、更新、活用のための支援を行う | 3 | | | | | | | | 3 | | | | |
| 4 | 追加 | 地区Vrの会議・研修に参加する | 23 | | | 3 | | | | 2 | 9 | 1 | 8 | | |
| | | 地区Vrについて打合せ | 11 | | | | | | | | | | 11 | | |
| | | 区・自治会福祉推進委員の会議に参加 | 21 | | | | | | | | | | 21 | | |
| | | CC職員と訪問する | | | | | | | | | | | | | |
| | | 行事保険加入手続き | 12 | | 10 | | | | | | | | 2 | | |
| | | 新しい地域資源開発のための働きかけを行う | 12 | | | | | | | | | | 12 | | |
| | | 福祉部会打合せ | 16 | | | | | | | | | | 16 | | |
| | | 出前福祉教育を実施する（準備含む） | 4 | 4 | | | | | | | | | | | |
| | | 会議や研修会（民生・ボラ・福祉推進委員等）に出席する | 22 | 21 | 1 | | | | | | | | | | |
| | | 住民から地域活動についての話を聞く | 11 | 11 | | | | | | | | | | | |
| | | 生活支援体制整備事業に関しての話し合いを行う | 10 | 10 | | | | | | | | | | | |
| | | 足腰おたっしや教室の支援 | 15 | | | 10 | | | | | | 3 | 2 | | |
| | | 地域住民へ情報を提供する | 39 | | | 39 | | | | | | | | | |
| | | 住民主体の会議に出席する | 4 | | | | | 4 | | | | | | | |
| 病院等関係機関と打合せ | 1 | | | | | 1 | | | | | | | | | |
| 会議等の日程調整 | 5 | | | | | 5 | | | | | | | | | |
| 視察受入れ打ち合わせ | 22 | | | | | | | | | | | 22 | | | |
| | | 計 | 4,053 | 222 | 456 | 405 | 174 | 843 | 158 | 341 | 378 | 273 | 803 | | |